

2007年度 本部会員 健康に関するアンケート 結果報告

目次

会員の属性 2

糖尿病患者の治療実態

- 問6重症度(自己診断) 6
- 問7HbA1c目標値別重症度 7
- 問9治療方法別重症度 8
- 問2通院頻度 9
- 問3定期的に通院するまでの期間 11
- 問4治療年数 13
- 問5糖尿病治療の中断状況 16
- 問5糖尿病治療の中断回数と期間 17
- 問7HbA1cの目標値 18
- 問8血糖値の変動に配慮しない時 21
- 問9治療の種類 22
- 問10～12,14,15治療に関する指導の満足度 26
- 問13経口糖尿病薬の服薬状況 27
- 問16血糖自己測定の指導者 28
- 問17糖尿病に関して困っていること 29
- 問18周囲への告知 32

栄養補助食品・健康食品について

- 問20栄養補助食品・健康食品の利用 34
 - 問20-1費用 37
- 問21低カロリー・甘味料の使用状況 39
 - 付問21-1使用のきっかけ 41
 - 付問21-2使用方法 42

糖尿病協会について

- 問23「さかえ」の購読状況 44
- 問24「さかえ」の満足度 45
- 問25日本糖尿病協会HPの閲覧頻度 47
- 問26日本糖尿病協会の満足度 48
- 問27日本糖尿病協会への期待 50
- 問28本部会員になったきっかけ 52
- 問29周囲への糖尿病協会の紹介 53

協会入会後の変化について

- 問32入会後の食事の変化 55
- 問33入会後の運動の変化 57
- 問34入会後の知識の変化 59
- 問35情報入手先 64
- 問36必要な情報 66

注意 : クロス集計表は縦に見て最大、かつ最大と最小の差が3ポイント以上に彩色。
: nが20未満の項目は参考値とする。

会員の属性

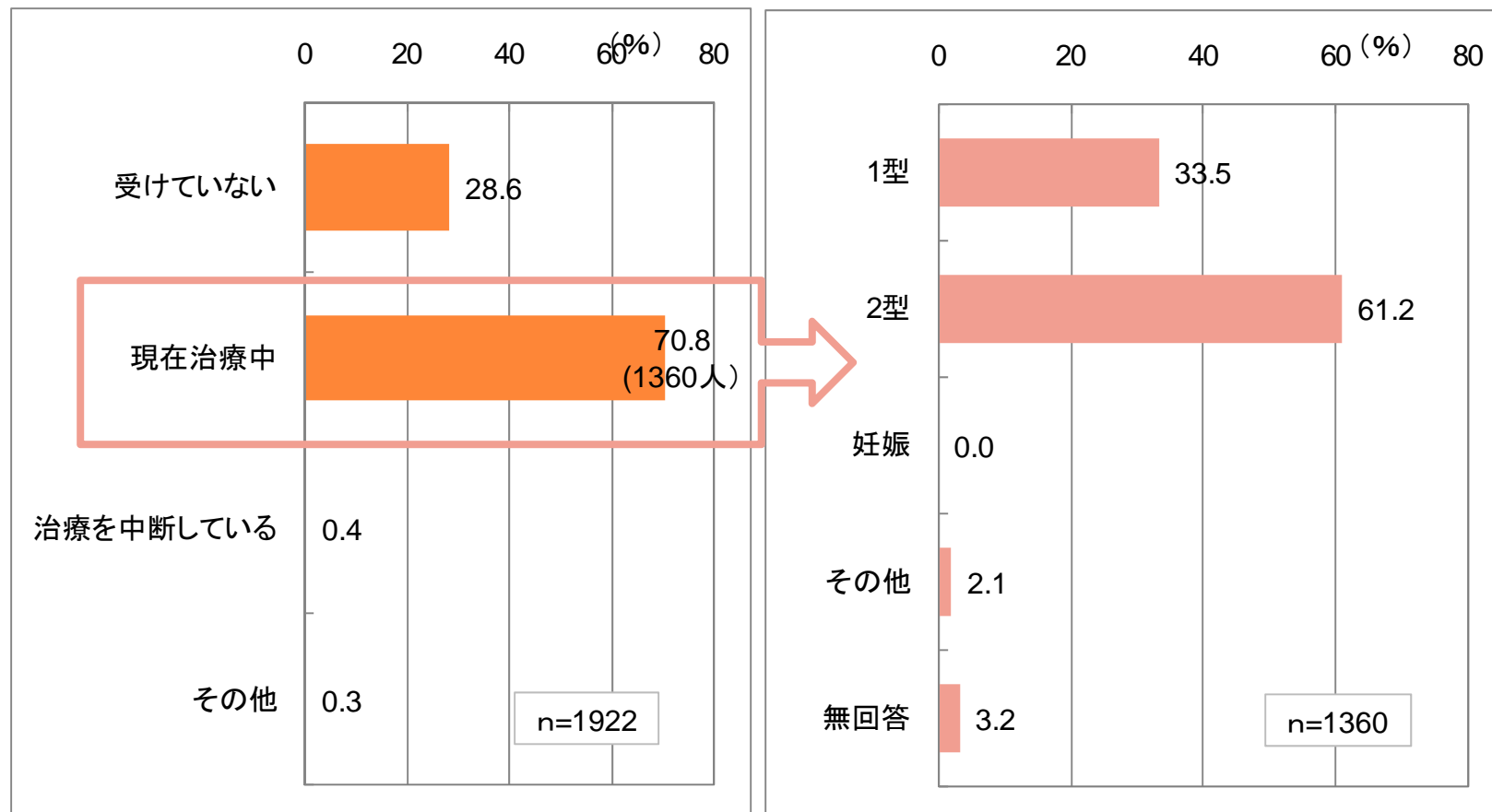
		n表					n表				
		合計	問1 現在の糖尿病治療状況				現在治療中				
			受けていない	現在治療中	治療を中断している	その他	無回答	1型	2型	その他	無回答
全体		1936	549	1360	7	6	14	456	832	28	44
性別	男性	1050	270	768	7	1	4	181	547	16	24
	女性	878	278	587	0	5	8	275	282	12	18
	無回答	8	1	5	0	0	2	0	3	0	2
年齢	10歳未満	17	0	17	0	0	0	17	0	0	0
	10歳代	22	0	22	0	0	0	22	0	0	0
	20歳代	68	26	42	0	0	0	38	4	0	0
	30歳代	228	111	114	1	1	1	77	30	5	2
	40歳代	364	186	169	2	1	6	81	77	5	6
	50歳代	444	160	279	2	1	2	78	186	5	10
	60歳代	431	45	383	0	2	1	85	279	8	11
	70歳代	287	19	264	1	1	2	53	198	5	8
	80歳以上	72	2	69	1	0	0	5	58	0	6
	無回答	3	0	1	0	0	2	0	0	0	1
職業	医療従事者である	611	499	98	0	2	12	38	55	4	1
	医療従事者でない	1294	50	1233	7	4	0	410	762	24	37
	無回答	31	0	29	0	0	2	8	15	0	6
職業詳細	糖尿病専門医	101	97	4	0	0	0	1	3	0	0
	糖尿病非専門医	142	119	19	0	0	4	5	14	0	0
	看護師	130	99	25	0	1	5	13	11	1	0
	管理栄養士	66	61	4	0	0	1	2	1	1	0
	栄養士	4	3	0	0	0	1	0	0	0	0
	薬剤師	52	44	7	0	1	0	4	3	0	0
	検査技師	31	27	4	0	0	0	2	2	0	0
	理学療法士	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	79	44	34	0	0	1	11	20	2	1
	無回答	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0
	非該当	1325	50	1262	7	4	2	418	777	24	43

		%					n
		問1 現在の糖尿病治療状況					%ベース: 全体
		受けてい ない	現在治 療中	治療を中 断してい る	その他	無回答	
全体		28	70	0	0	1	1936
性別	男性	26	73	1	0	0	1050
	女性	32	67	0	1	1	878
	無回答	13	63	0	0	25	8
	年齢		0	100	0	0	0
10歳未満		0	100	0	0	0	22
10歳代		38	62	0	0	0	68
20歳代		49	50	0	0	0	228
30歳代		51	46	1	0	2	364
40歳代		36	63	0	0	0	444
50歳代		10	89	0	0	0	431
60歳代		7	92	0	0	1	287
70歳代		3	96	1	0	0	72
80歳以上		0	33	0	0	67	3
無回答		82	16	0	0	2	611
医療従事者である		4	95	1	0	0	1294
医療従事者でない		0	94	0	0	6	31
無回答		96	4	0	0	0	101
糖尿病専門医		84	13	0	0	3	142
糖尿病非専門医		76	19	0	1	4	130
看護師		92	6	0	0	2	66
管理栄養士		75	0	0	0	25	4
栄養士		85	13	0	2	0	52
薬剤師		87	13	0	0	0	31
検査技師		100	0	0	0	0	5
理学療法士		56	43	0	0	1	79
その他		0	100	0	0	0	1
無回答		4	95	1	0	0	1325
非該当							

		%		n
		現在治療中		%ベース: 現在 治療中
		1型	2型	
全体		34	61	1360
男性		24	71	768
女性		47	48	587
無回答		0	60	5
年齢		100	0	17
10歳未満		100	0	22
10歳代		90	10	42
20歳代		68	26	114
30歳代		48	46	169
40歳代		28	67	279
50歳代		22	73	383
60歳代		20	75	264
70歳代		7	84	69
80歳以上		0	0	1
無回答		39	56	98
医療従事者である		33	62	1233
医療従事者でない		28	52	29
無回答		25	75	4
糖尿病専門医		26	74	19
糖尿病非専門医		52	44	25
看護師		50	25	4
管理栄養士		—	—	0
栄養士		57	43	7
薬剤師		50	50	4
検査技師		—	—	0
理学療法士		32	59	34
その他		0	100	1
無回答		33	62	1262
非該当				

		%		n
		現在治療中		%ベース: 全体
		1型	2型	
全体		24	43	1936
男性		17	52	1050
女性		31	32	878
無回答		0	38	8
年齢		100	0	17
10歳未満		100	0	22
10歳代		56	6	68
20歳代		34	13	228
30歳代		22	21	364
40歳代		18	42	444
50歳代		20	65	431
60歳代		18	69	287
70歳代		7	81	72
80歳以上		0	0	3
無回答		6	9	611
医療従事者である		32	59	1294
医療従事者でない		26	48	31
無回答		1	3	101
糖尿病専門医		4	10	142
糖尿病非専門医		10	8	130
看護師		3	2	66
管理栄養士		—	—	4
栄養士		8	6	52
薬剤師		6	6	31
検査技師		—	—	5
理学療法士		14	25	79
その他		0	100	1
無回答		32	59	1325
非該当				

糖尿病の治療を受けている人は会員の71%である。その内訳は1型が34%、2型が61%である。



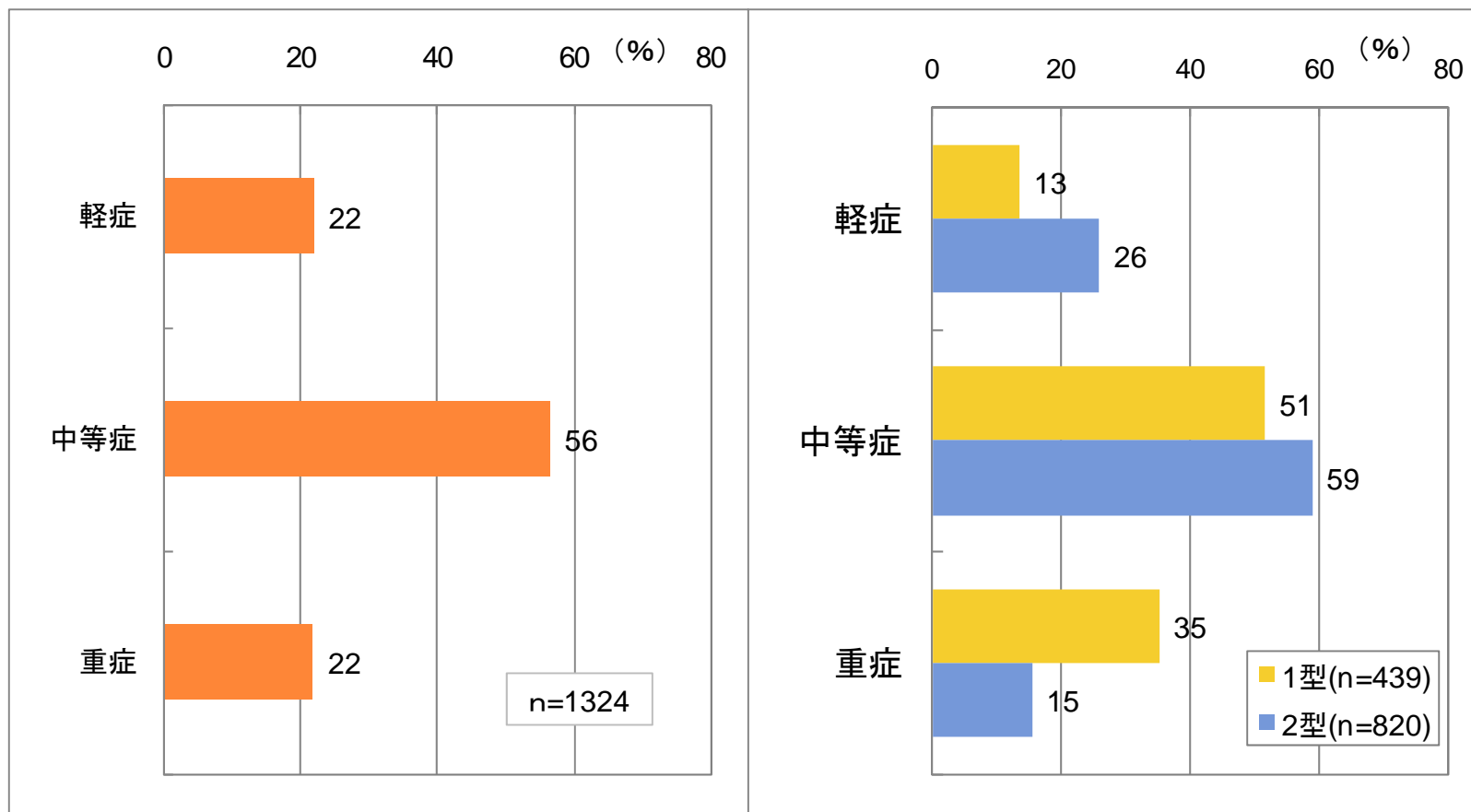
問1. 現在、糖尿病の治療を受けていますか。(○はひとつ)

付問1-1. 問1で「2. 現在治療中」と回答された方に伺います。治療の内容をお知らせください。(○はひとつ)

糖尿病患者の治療実態

問6重症度（自己診断）

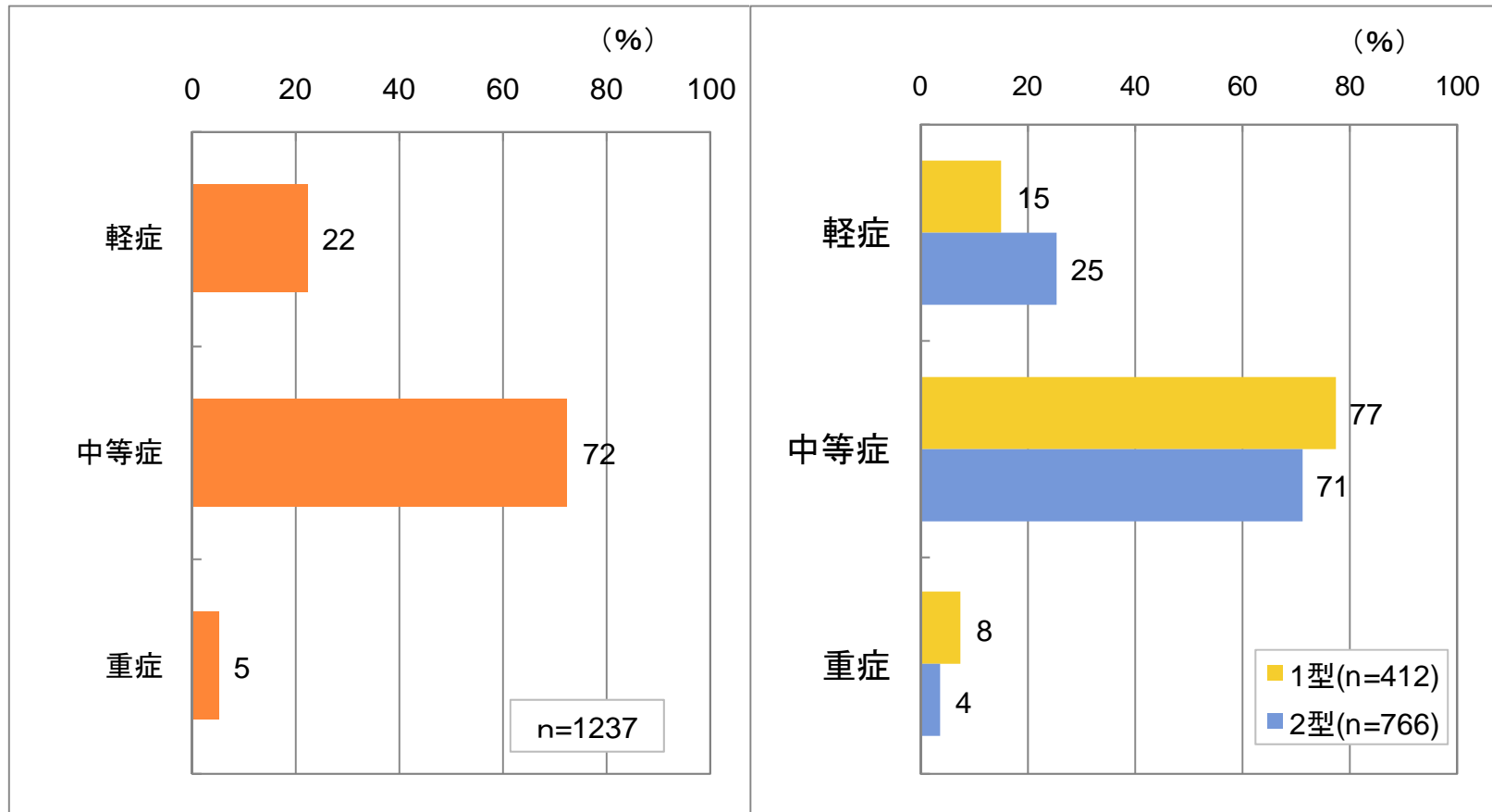
糖尿病の重症度を聞いたところ重症と回答した人の割合は1型で35%、2型で15%となった。1型の方が重症と感じている人の割合が高い。



問6. ご自身では糖尿病の重症度はどのぐらいとお考えですか。(○はひとつ)

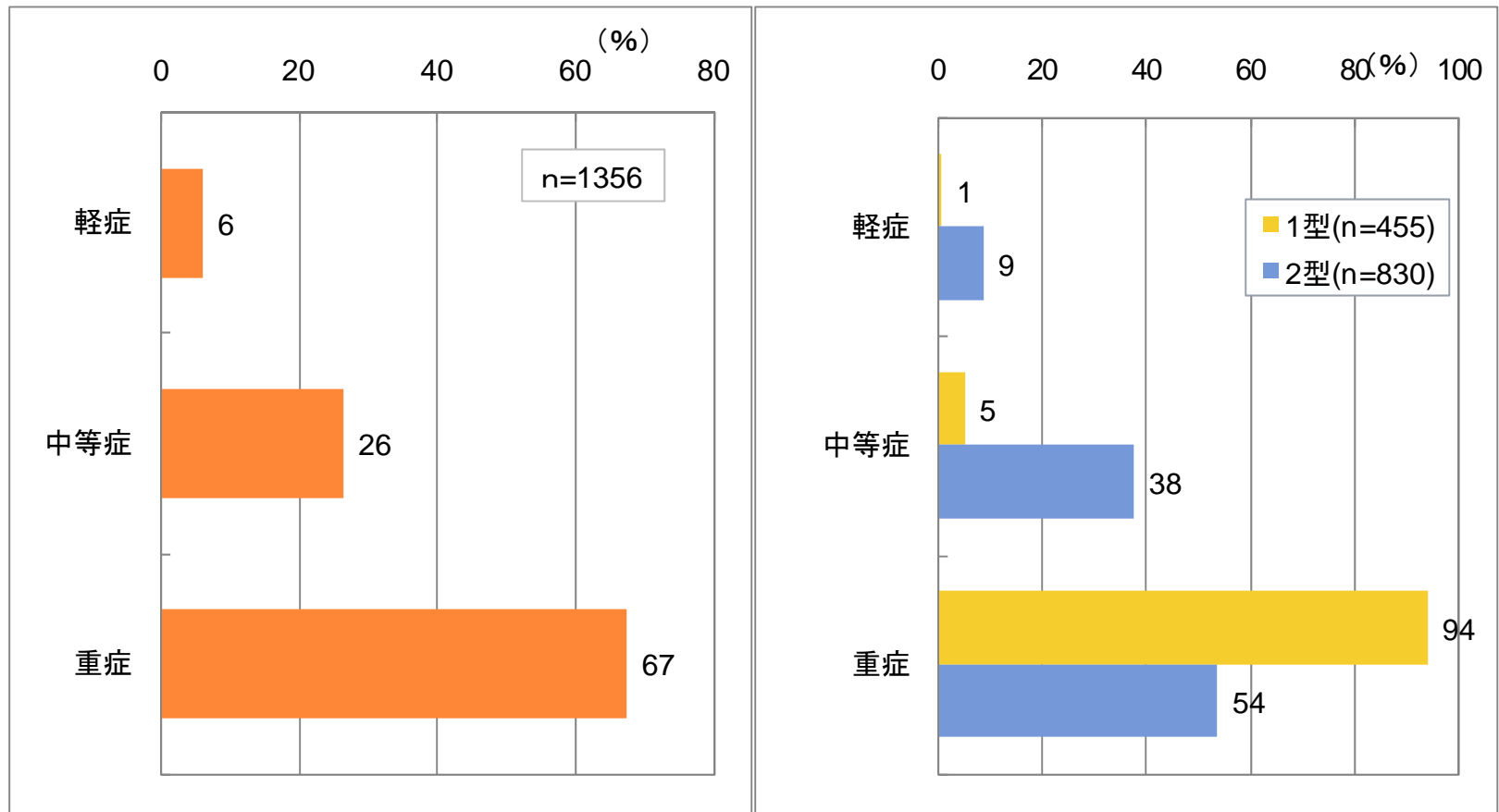
問7HbA1c目標値別重症度

HbA1c目標値別重症度を示した。詳細は18ページを参照。



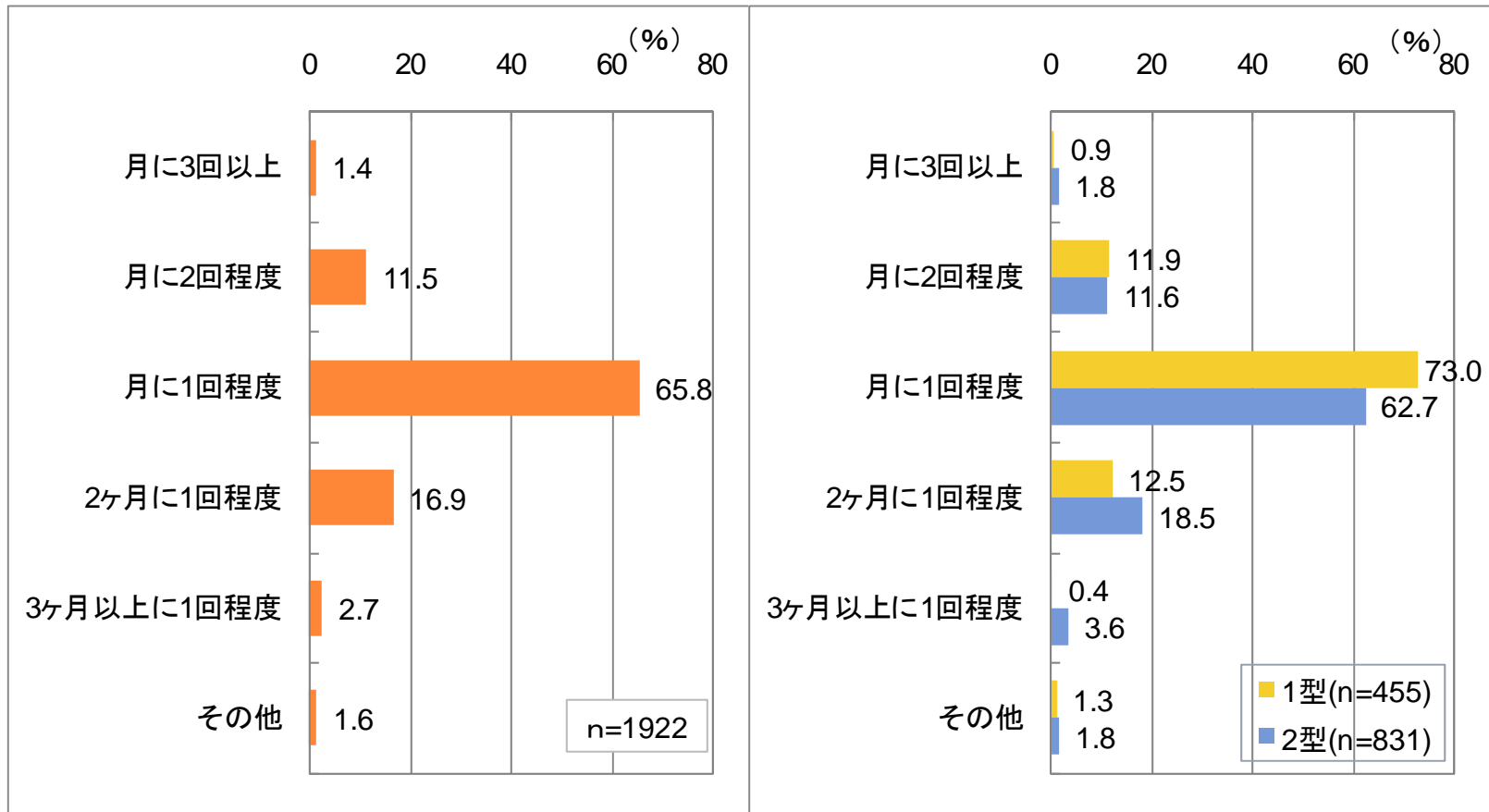
問9治療方法別重症度

治療方法別重症度を示した。詳細は22ページを参照。



問2 通院頻度

通院頻度は月に1回程度が最も多く、1型で73%、2型で63%となった。



問2. 病院への通院頻度はどのくらいですか。(〇はひとつ)

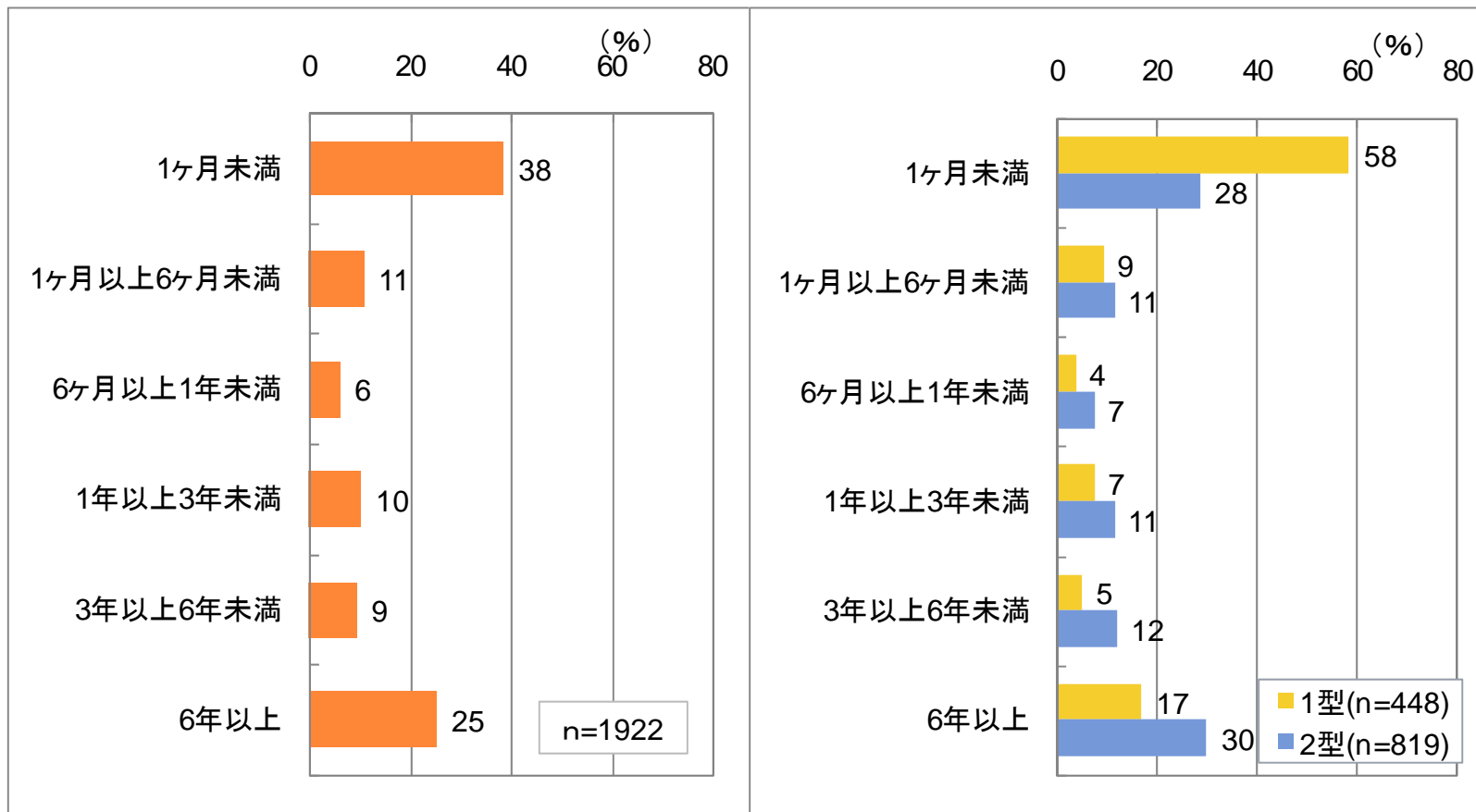
重症度別の通院頻度をみた。自意識、治療内容別では、通院頻度が少ない人の割合は軽症ほど高くなる傾向が見られた。

(%)

		問2 通院頻度			n
		月に2回以上	月に1回	2ヶ月に1回以下	
全体		13	67	20	1333
問6 重症度(自意識)	軽症	11	58	31	280
	中等症	13	68	18	735
	重症	14	71	14	284
問7 HbA1c目標値別重症度	軽症	15	65	20	269
	中等症	12	67	21	886
	重症	14	74	12	65
問9 治療内容別重症度	軽症	6	45	49	80
	中等症	13	63	25	352
	重症	14	71	15	898

問3定期的に通院するまでの期間

定期的に通院するまでの期間は、1型では1ヶ月未満が58%で過半数を占めた。2型では6年以上が30%、1ヶ月未満が28%と両極端にわかれた。



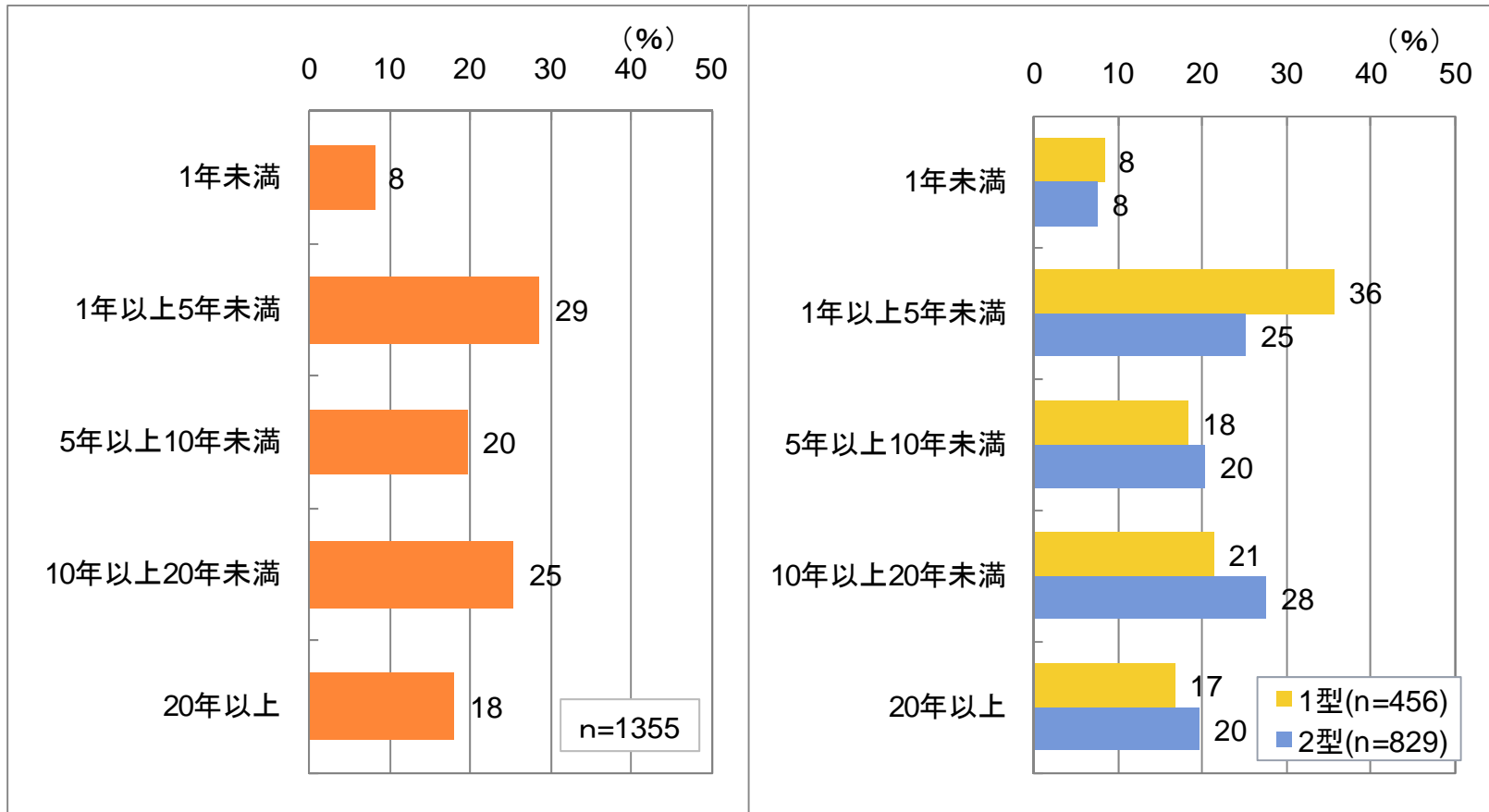
問3. 血糖値が高いと言われてから、定期的に通院するようになった時までの期間はどれぐらいでしたか。

参考:重症度別通院するまでの期間

(%)

		問3 定期的に通院するようになった時までの期間						n
		1ヶ月未満	1ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上3 年未満	3年以上6 年未満	6年以上	
全体		38	11	6	10	9	25	1335
問6 糖尿病重症度(自意識)	軽症	40	12	8	14	12	14	288
	中等症	33	12	6	12	9	28	730
	重症	49	9	4	3	8	27	285
問7 HbA1c目標値別重症度	軽症	38	8	8	14	10	23	269
	中等症	38	12	6	9	9	26	881
	重症	30	12	6	8	8	36	66
問9 治療内容別重症度	軽症	35	17	11	14	10	14	84
	中等症	29	11	6	11	13	30	349
	重症	43	10	6	9	8	25	899

問4 治療年数



問4. 治療(通院)年数はどれぐらいですか。(○はひとつ)

通院頻度と治療年数の関係を見た。1型では通院年数が長い人ほど通院頻度が少なく、逆に2型では通院年数が長い人ほど通院頻度が多い傾向がみられた。

全体		(%)					
		問4 治療(通院)年数					
		1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	
全体		8	29	20	25	18	n 1355
問2 通院頻度	月に2回以上	8	24	19	28	21	173
	月に1回	8	28	20	27	18	892
	2ヶ月に1回以下	9	35	20	21	14	265

1型		(%)					
問2通院頻度	月に2回以上	10	43	17	17	12	58
	月に1回	8	35	19	21	17	332
	2ヶ月に1回以下	5	36	14	27	19	59

2型		(%)					
全体		8	25	20	28	20	829
問2通院頻度	月に2回以上	7	13	20	32	28	109
	月に1回	7	24	20	30	20	521
	2ヶ月に1回以下	10	35	21	20	13	183

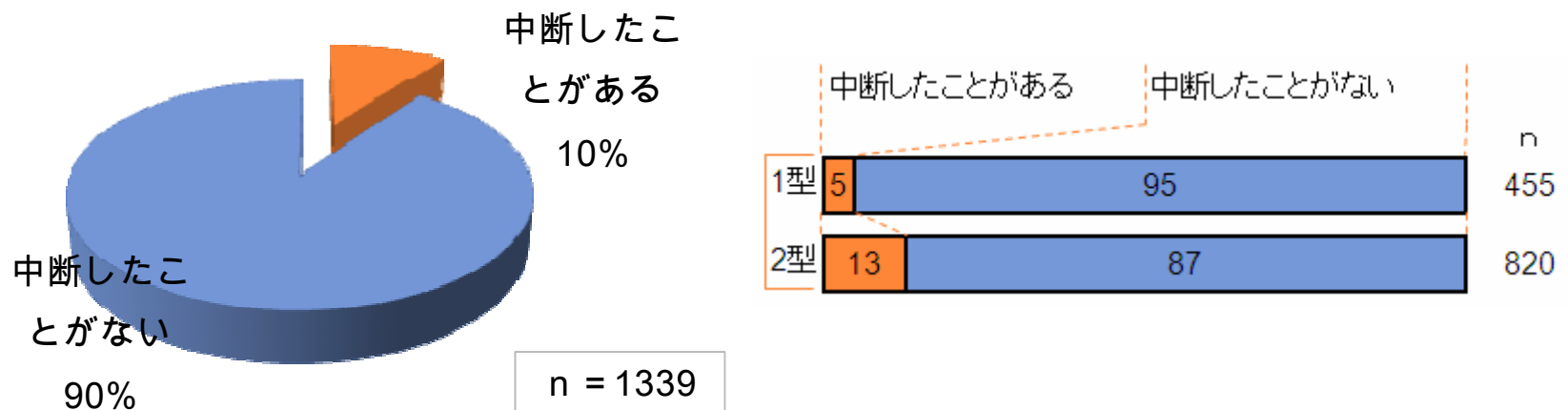
重症度と治療年数の関係を見た。治療年数が長いほど重症と感じている割合が高い

(%)

		問4 治療(通院)年数					n
		1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	
全体		8	29	20	25	18	1355
問6 重症度(自意識)	軽症	15	44	20	16	6	289
	中等症	7	24	21	28	19	744
	重症	5	25	14	28	28	288
問7 HbA1c目標値別重症度	軽症	18	35	18	20	9	274
	中等症	5	26	21	28	21	894
	重症	5	21	18	32	24	66
問9 治療内容別重症度	軽症	21	44	19	13	2	84
	中等症	9	30	25	27	9	356
	重症	7	27	18	26	23	912

問5糖尿病治療の中断状況

糖尿病の治療を中断したことがある人は10%、治療内容別では2型が13%で1型の5%に比べ多くなっている。



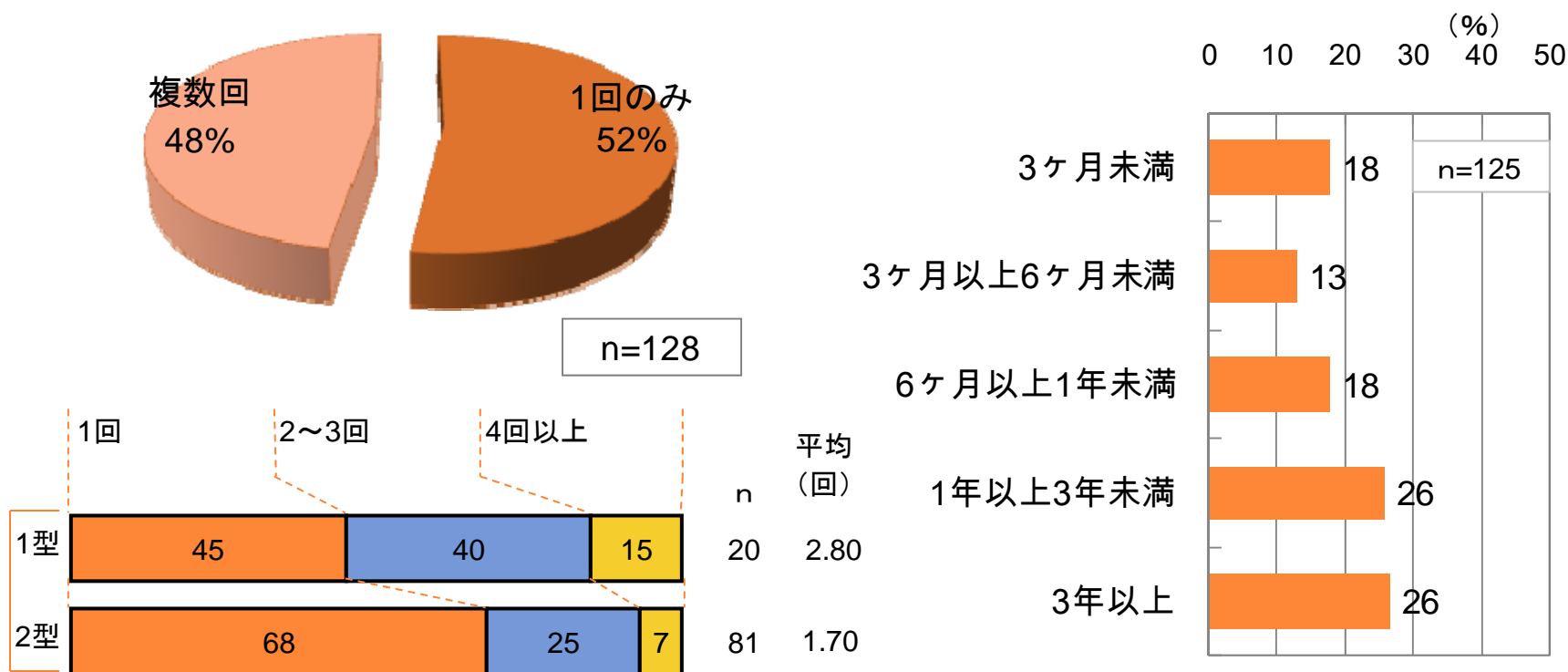
問5. 糖尿病の治療を中断したことがありますか。(○はひとつ)

付問5-1. 問5で「2. 中断したことがある」とお答えの方にお伺いします。中断の回数ほどのぐらいですか。(○はひとつ)

付問5-2. 問5で「2. 中断したことがある」とお答えの方にお伺いします。中断期間はどのぐらいですか。複数回、治療を中断したことがある方は累計した期間でお答え下さい。(○はひとつ)

問5糖尿病治療の中断回数と期間

糖尿病治療の平均中断回数は1型が2.80回、2型が1.70回で1型の方が多くなった。

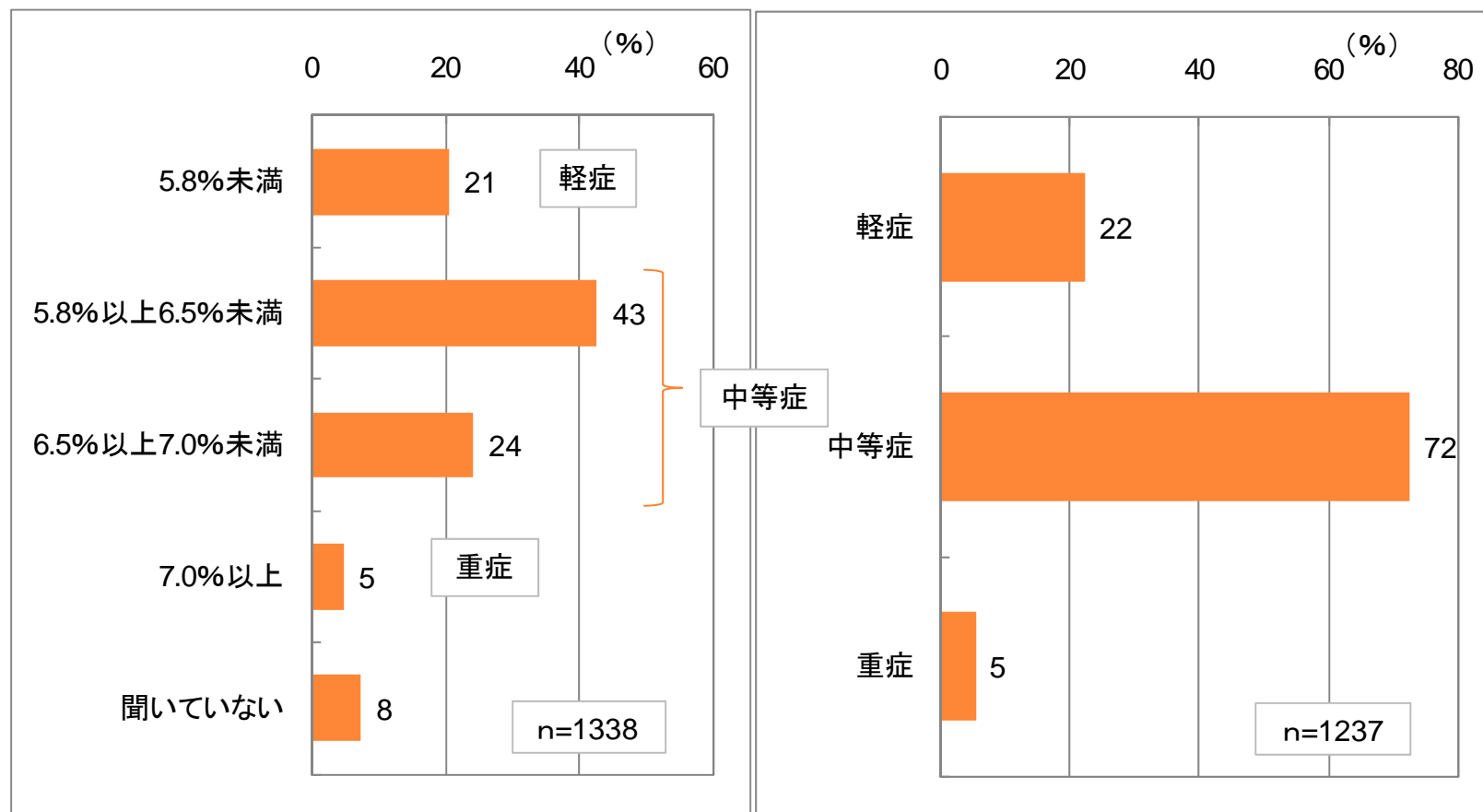


90回と40回と回答した2型糖尿病患者は中断回数の分布・平均から除外した。

含めた場合の2型の平均は3.23回(n=83)となる。

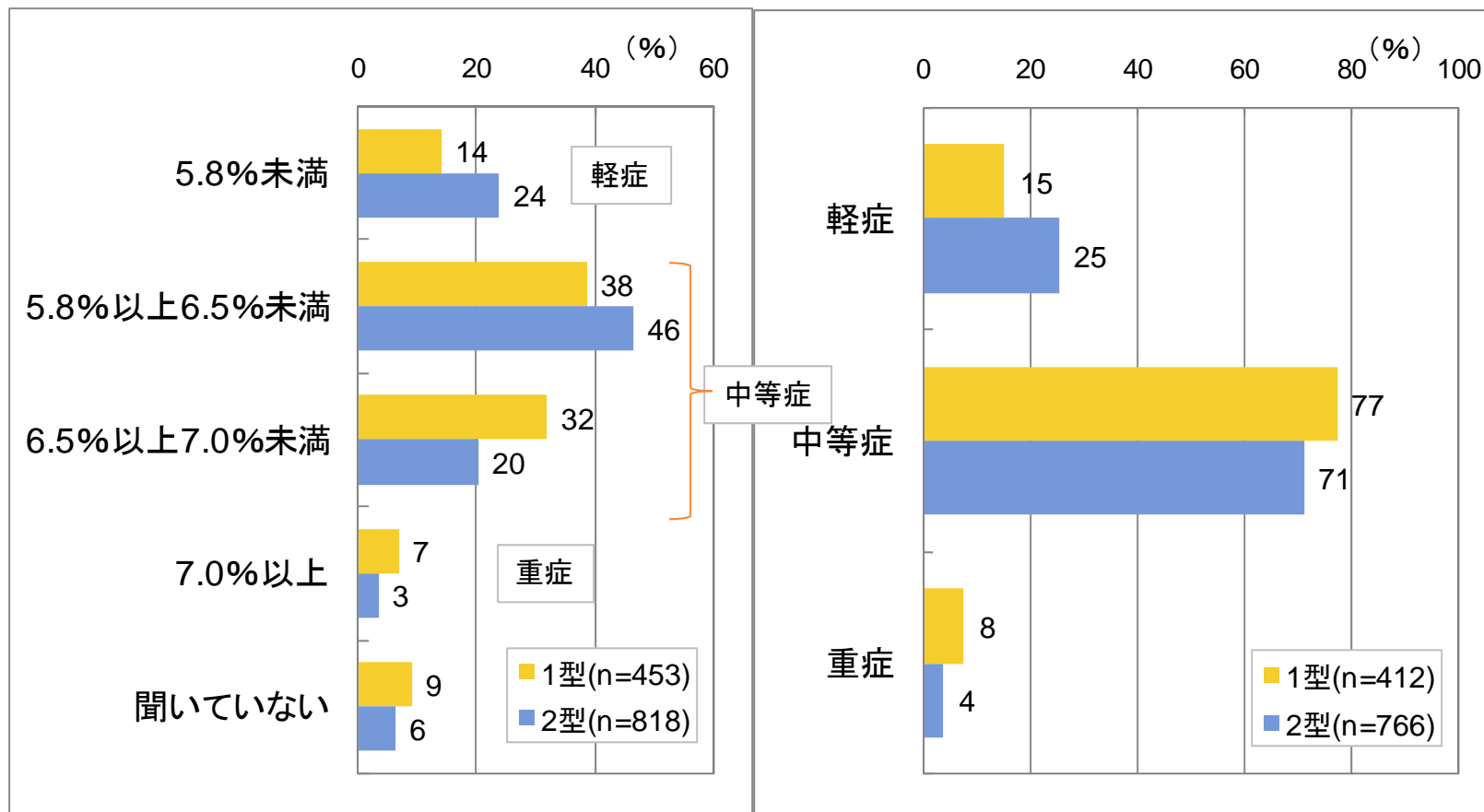
問7 HbA1cの目標値

HbA1cの目標値は「5.8%以上6.5%未満」が最も多い。5.8%未満を軽症、5.8%～7.0%未満を中等症、7.0%以上を重症とすると、中等症が72%を占める。



問7. 主治医から、HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)はどの程度を目標にするよう指導されていますか。

HbA1cの目標値は治療内容に関わらず「5.8%以上6.5%未満」が最も多い。5.8%未満を軽症、5.8%～7.0%未満を中等症、7.0%以上を重症とすると、2型は1型に比べて軽症の割合が高くなった。



HbA1cの目標値別重症度とその他の重症度との関係を見た。
 自意識別重症度との一致度は55%、治療内容別重症度との一致度は26%である。

(%)

		問7 主治医から指導されているHbA1c目標値					n
		5.8%未 満	5.8%以 上6.5% 未満	6.5%以 上7.0% 未満	7.0%以 上	聞いてい ない	
全体		21	43	24	5	8	1338
問6 糖尿病重症 度(自意識)	軽症	37	42	12	0	9	284
	中等症	17	45	27	4	7	739
	重症	14	38	31	10	8	285
問9 治療内容別 重症度	軽症	56	33	4	1	6	81
	中等症	26	46	18	3	7	352
	重症	15	42	28	6	8	902

(%)

		問7 HbA1c目標値別重症度			n
		軽症	中等症	重症	
全体		22	72	5	1237
問6 糖尿病重症 度(自意識)	軽症	41	59	0	258
	中等症	18	77	5	688
	重症	15	75	11	263
問9 治療内容別 重症度	軽症	59	39	1	76
	中等症	28	69	3	329
	重症	17	77	6	829

自意識別重症度との一致度

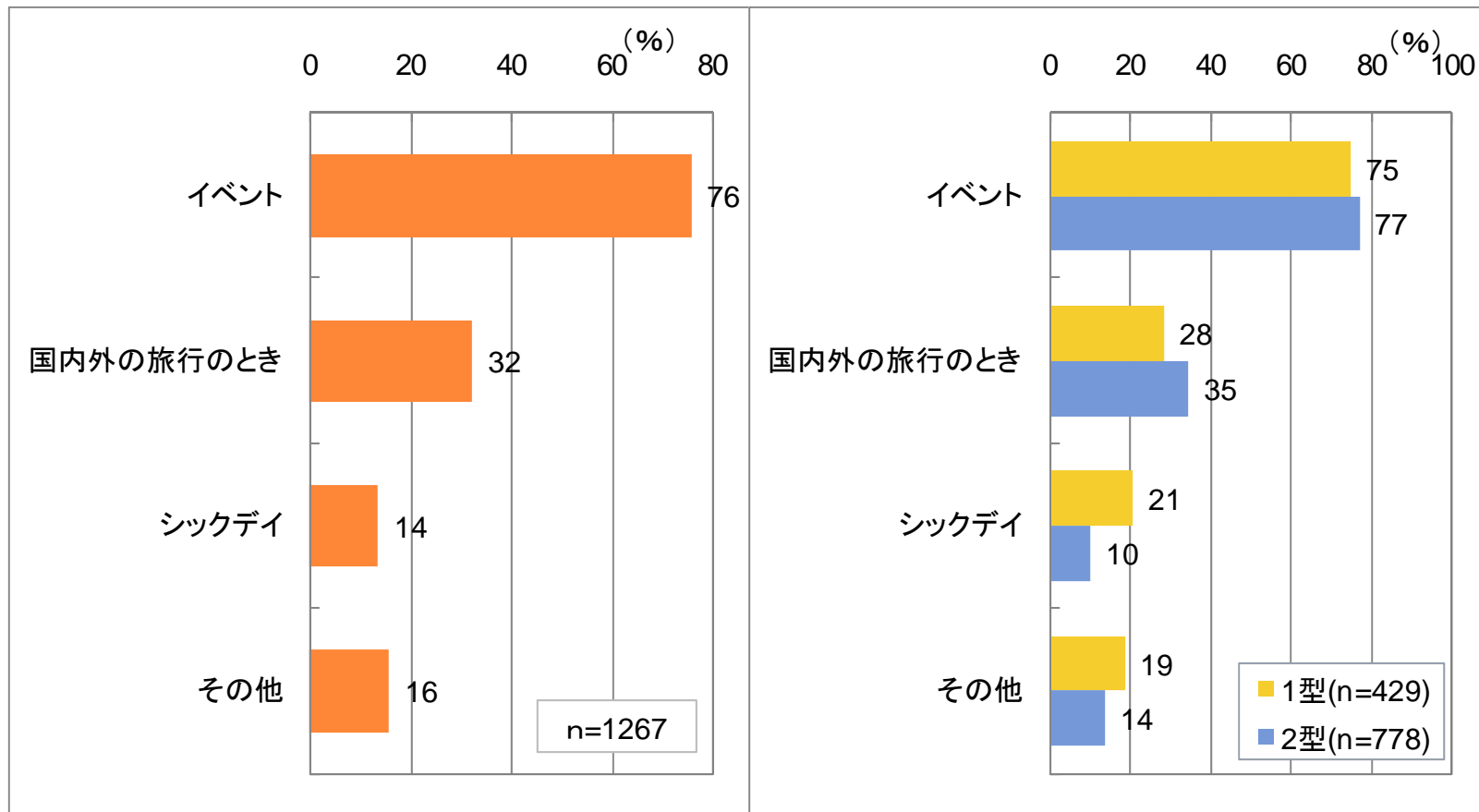
	n	%
一致	661	54.7
不一致	548	45.3
合計	1209	100.0

治療内容別重視度との一致度

	n	%
一致	324	26.3
不一致	910	73.7
合計	1234	100.0

問8血糖値の変動に配慮しない時

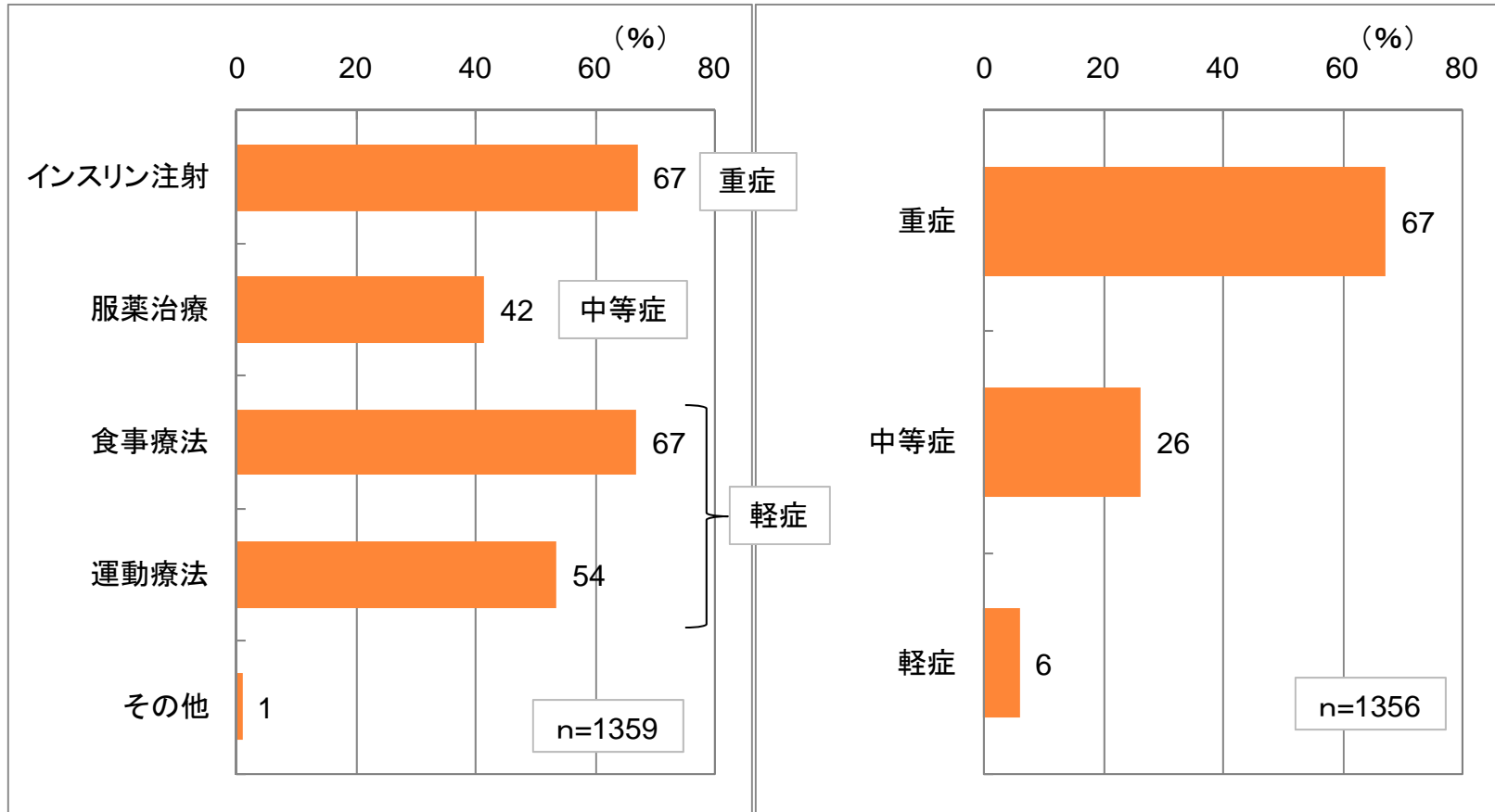
血糖値の変動に配慮しない時はイベント時が76%で最も多い。治療内容別でみると1型は2型に比べシックデイで高い傾向にある。



問8. あなたが普段より血糖値の変動に配慮しないと思うのは、どんな状況のときですか。)

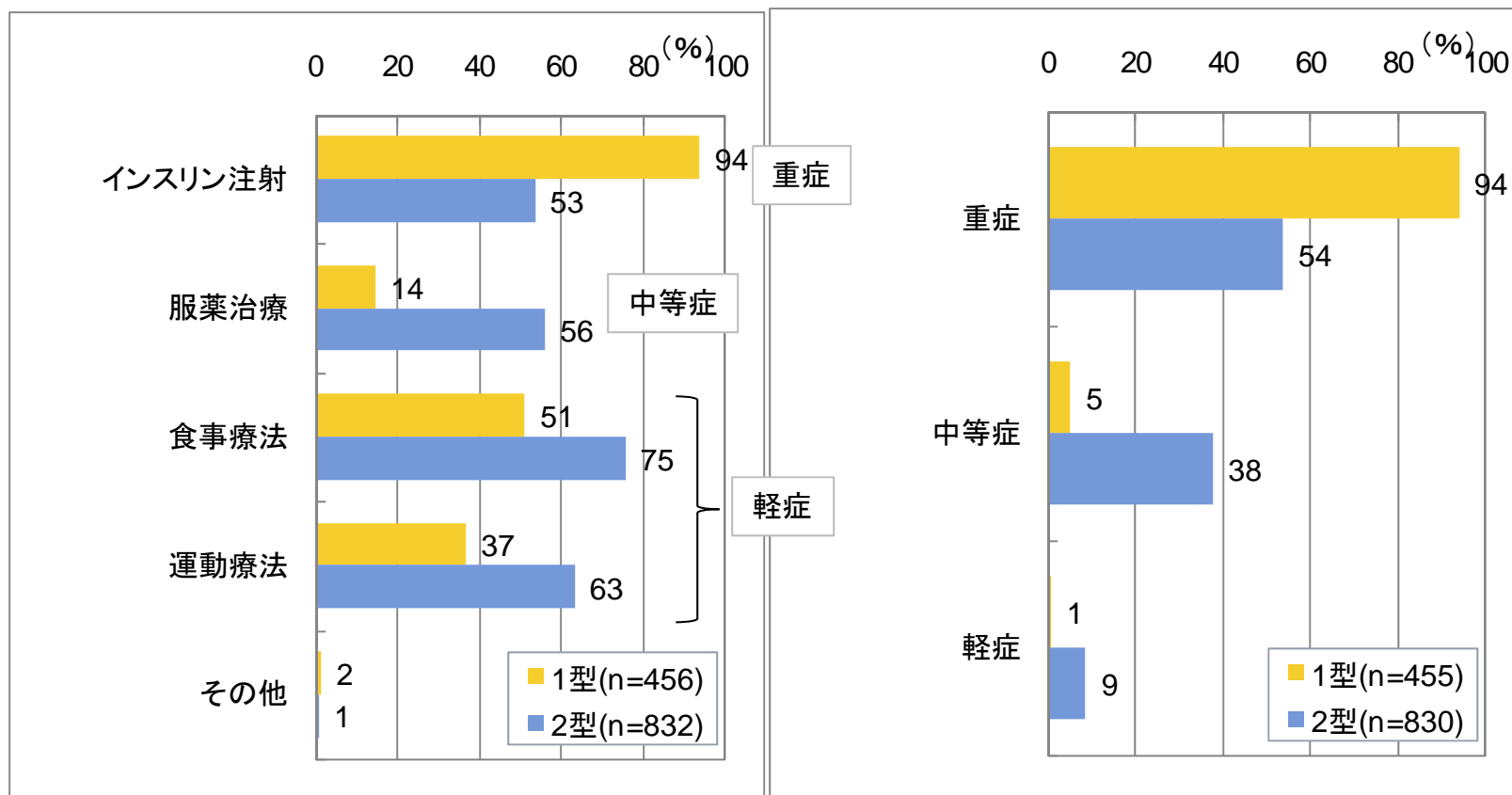
問9治療の種類

治療の種類はインスリン注射と食事療法が67%で最多である。
インスリン注射をしている人を重症、服薬治療を中等症、それ以外を軽症とした。複数の回答がある場合は重症度の高い方を優先した。重症が67%となった。



問9. どのような治療を行なっていますか。(該当するもの全てに○を記入)

治療状況別では1型はインスリン注射が94%、2型は食事療法が75%で最多となった。



治療の組み合わせ状況を調べた。1型ではインスリン注射のみが46%で最も多く、運動・食事・インスリン注射の組み合わせが25%で続いた。2型では運動・食事・服薬の併用が25%で最多、運動・食事・インスリン注射が17%で続いた。

運動-食事-服薬-インスリン	(%)		
	全体	1型	2型
YES-YES-YES-YES	9	5	11
YES-YES-YES-NO	18	5	25
YES-YES-NO-YES	20	25	17
YES-YES-NO-NO	5	1	7
YES-NO-YES-YES	1	0	1
YES-NO-YES-NO	1	0	2
YES-NO-NO-YES	0	1	0
YES-NO-NO-NO	0	0	0
NO-YES-YES-YES	3	2	4
NO-YES-YES-NO	3	0	4
NO-YES-NO-YES	8	13	5
NO-YES-NO-NO	1	0	1
NO-NO-YES-YES	2	2	2
NO-NO-YES-NO	4	0	7
NO-NO-NO-YES	24	46	13
NO-NO-NO-NO	0	0	0
n	1359	456	832

インスリン注射をしている患者のHbA1c目標値は高い傾向があり、食事、運動、服薬治療では低い傾向がみられる。

		問9 実施治療内容 (%)					
		インスリン注射	服薬治療	食事療法	運動療法	その他	n
全体		67	42	67	54	1	1359
問7 HbA1c目標値	5.8%未満	50	47	77	63	1	275
	5.8%以上6.5%未満	67	43	69	56	1	572
	6.5%以上7.0%未満	79	36	63	51	1	324
	7.0%以上	80	36	53	35	2	66
	聞いていない	72	38	52	39	2	101

重症度別に治療の種類をみた。

自意識別重症度との一致度は39%、HbA1c目標値との一致度は26%である。

(%)

		問9 実施治療内容				n
		食事療法	運動療法	服薬治療	インスリン注射	
全体		67	54	42	67	1359
問6 糖尿病重症度(自意識)	軽症	70	59	52	33	289
	中等症	71	56	43	71	747
	重症	56	44	28	90	288
問7 HbA1c目標値別重症度	軽症	77	63	47	50	275
	中等症	67	54	41	71	896
	重症	53	35	36	80	66

		問9 治療内容別重症度			n
		軽症	中等症	重症	
全体		6	26	67	1356
問6 糖尿病重症度(自意識)	軽症	20	47	33	287
	中等症	3	26	71	746
	重症	1	9	90	288
問7 HbA1c目標値別重症度	軽症	16	33	50	275
	中等症	3	25	71	894
	重症	2	17	82	65

自意識別重症度との一致度

	n	%
一致	508	38.5
不一致	813	61.5
合計	1321	100.0

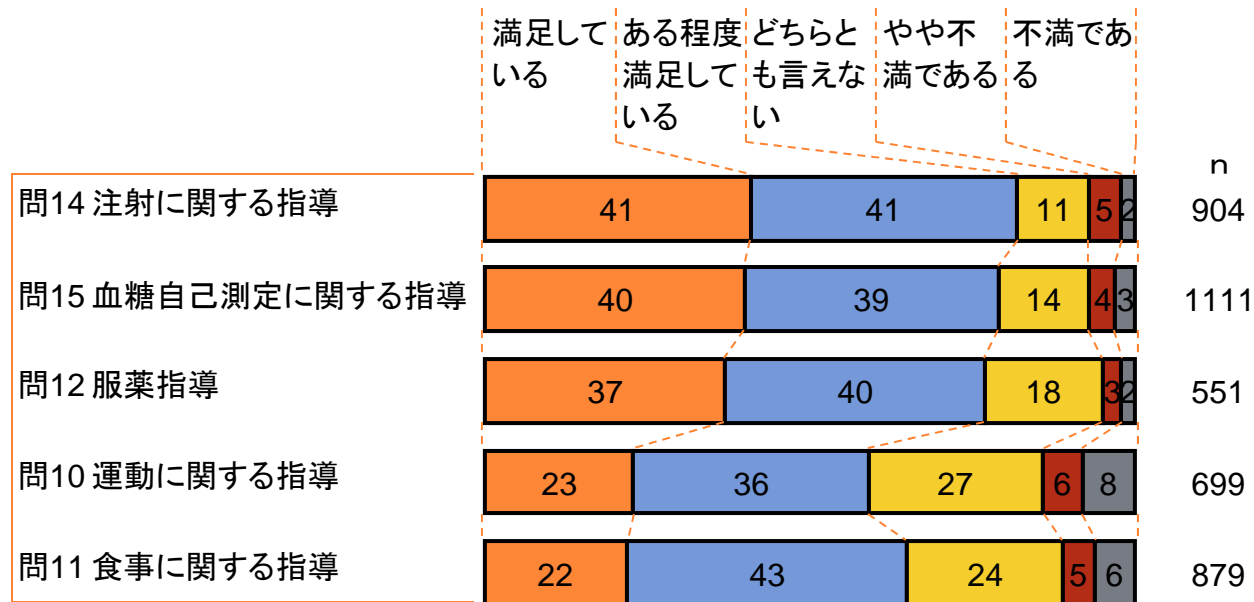
HbA1c目標値別重症度との一致度

	n	%
一致	324	26.3
不一致	910	73.7
合計	1234	100.0

問10～12,14,15

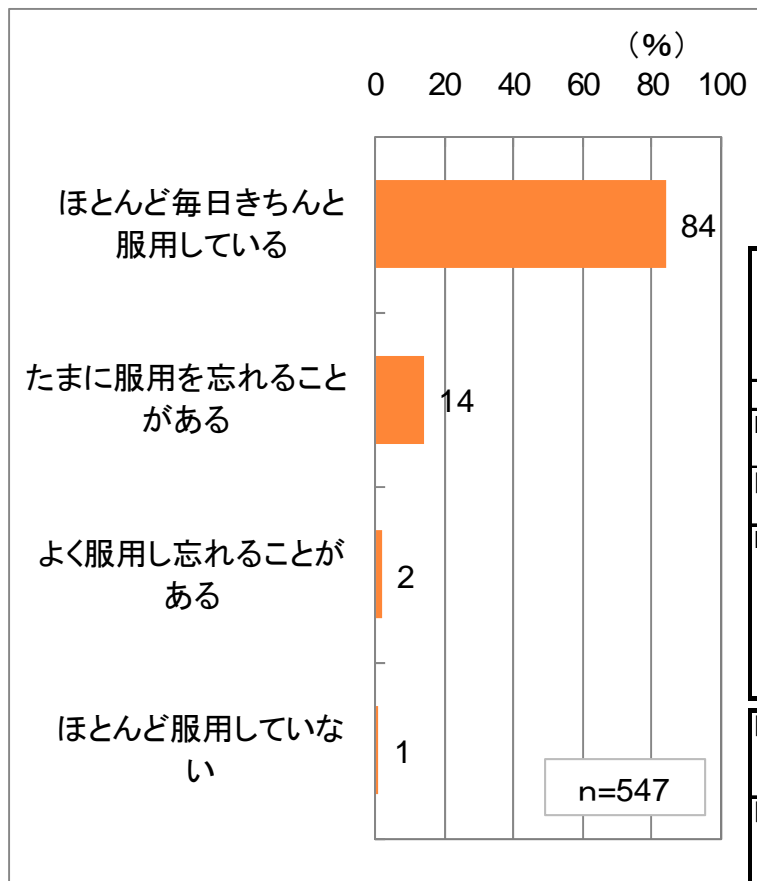
治療に関する指導の満足度

各治療法の指導に関する満足度は「注射に関する指導」が最も高く、食事、運動に関する指導の満足度が低い。



問10,11,12,14,15 . 運動・食事・服薬指導・注射・自己測定に関する指導には満足していますか。

問13 経口糖尿病薬の服薬状況



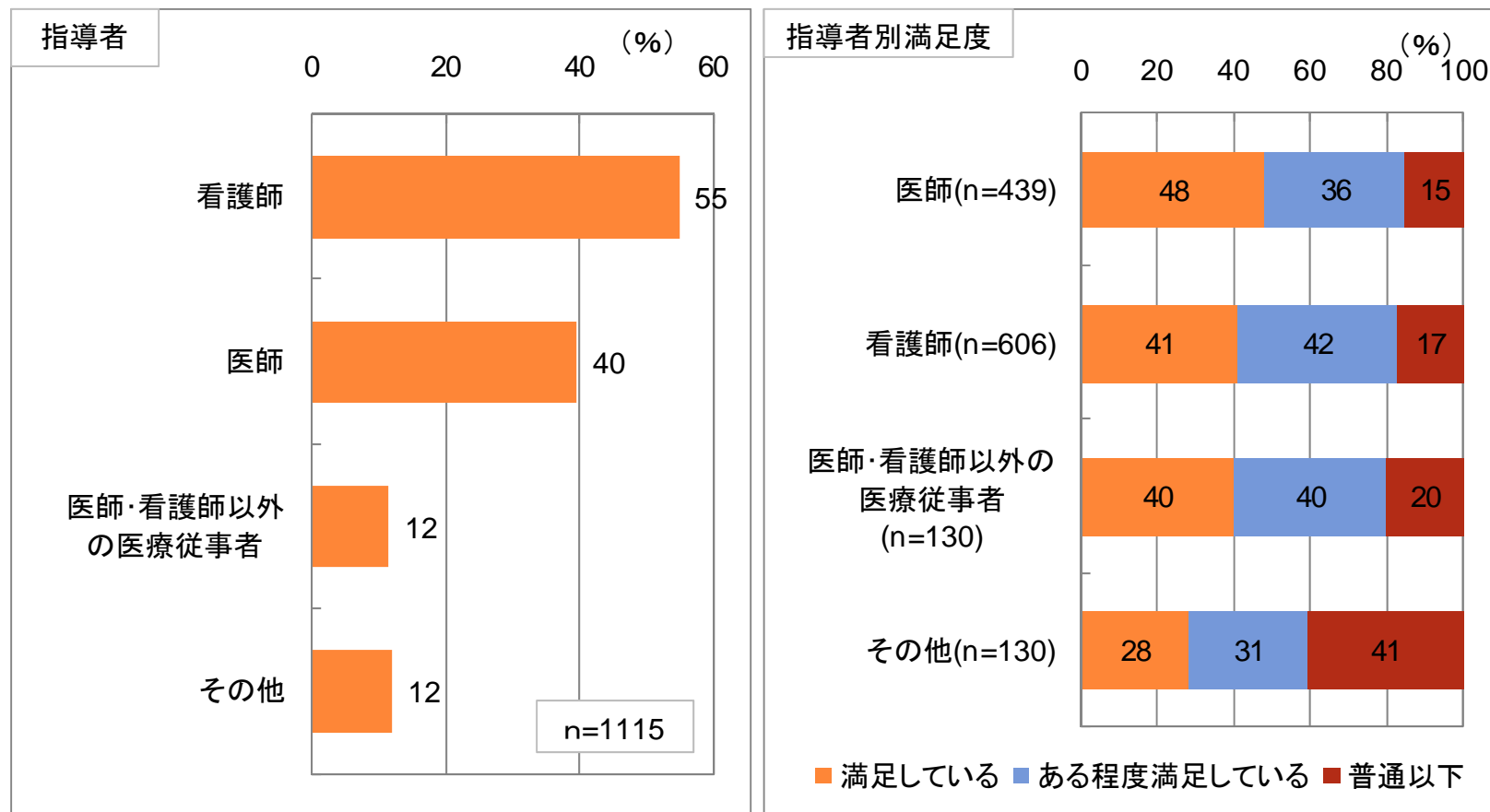
経口糖尿病薬の服薬状況は、きちんと服用している人が84%である。属性、重症度別による違いは見られない。

		問13 服薬状況 (%)				
		ほとんど毎日きちんと服用している	たまに服用を忘れることがある	よく服用し忘れることがある	ほとんど服用していない	n
全体		84	14	2	1	547
F1 性別	男性	85	13	1	1	349
	女性	82	14	3	1	196
問1-1 治療内容	1型	81	11	6	2	62
	2型	84	14	1	1	452
F2 年齢	29歳以下	71	0	29	0	7
	30歳代	73	27	0	0	15
	40歳代	82	15	0	3	60
	50歳代	78	21	0	1	119
	60歳代	85	12	3	0	177
	70歳以上	89	9	1	1	169
問6 重症度(自意識)	軽症	82	14	1	3	147
	中等症	85	13	2	0	309
	重症	82	16	3	0	77
問7 HbA1c目標値別	軽症	86	12	1	2	129
	中等症	84	14	1	0	349
	重症	65	26	9	0	23
問9 治療内容別	軽症	0	0	0	0	0
	中等症	83	15	1	1	354
	重症	85	12	3	1	193

問13. 問9で「3. 服薬治療(経口薬治療)」とお答えの方にお伺いします。服薬状況についてお知らせください

問16 血糖自己測定 の 指導者

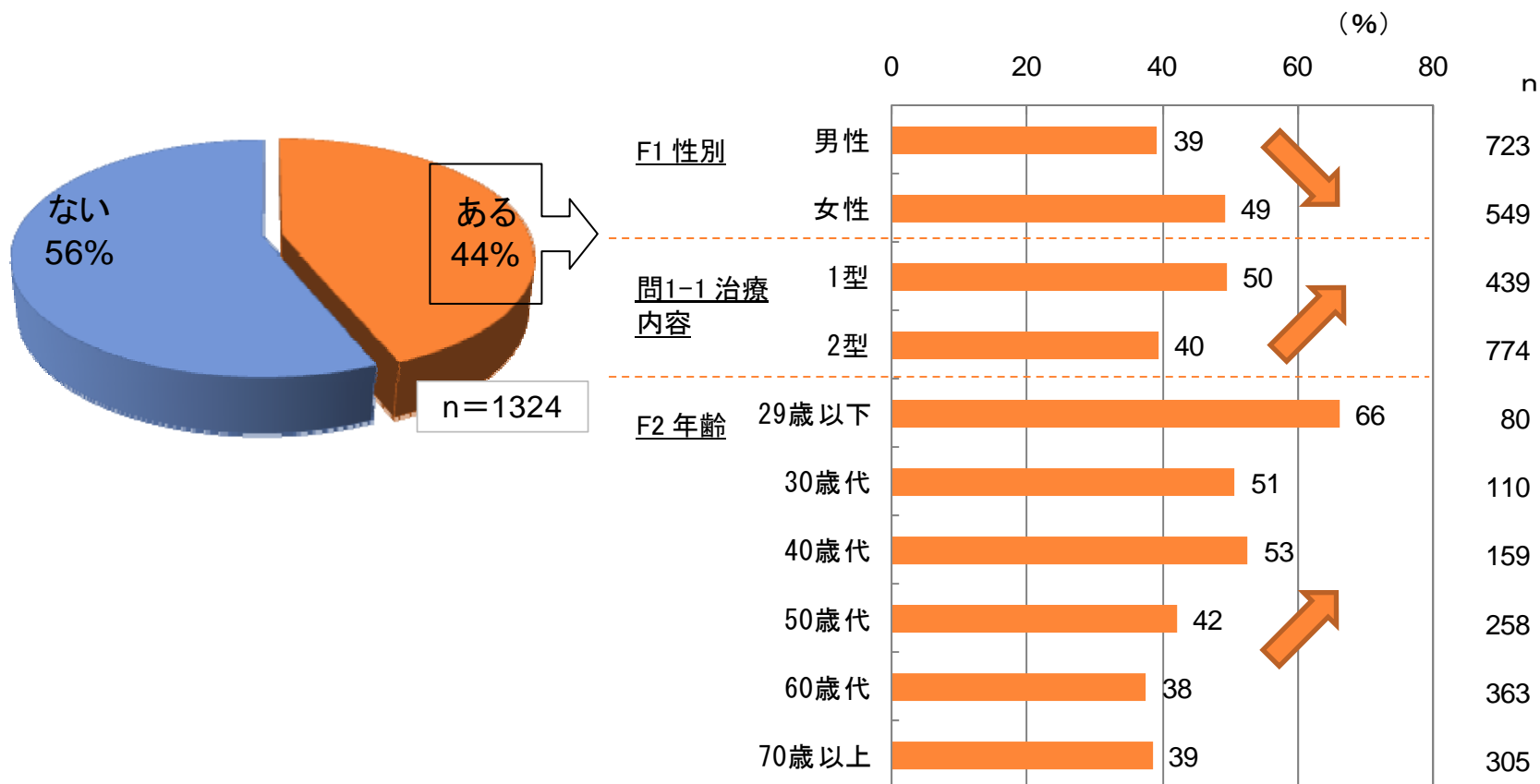
血糖自己測定に関する指導は看護師が55%、医師が40%である。その他には機器メーカーから指導を受けた人や説明書、インターネットなどを利用した人などである。
指導の満足度は医師が最も高い。



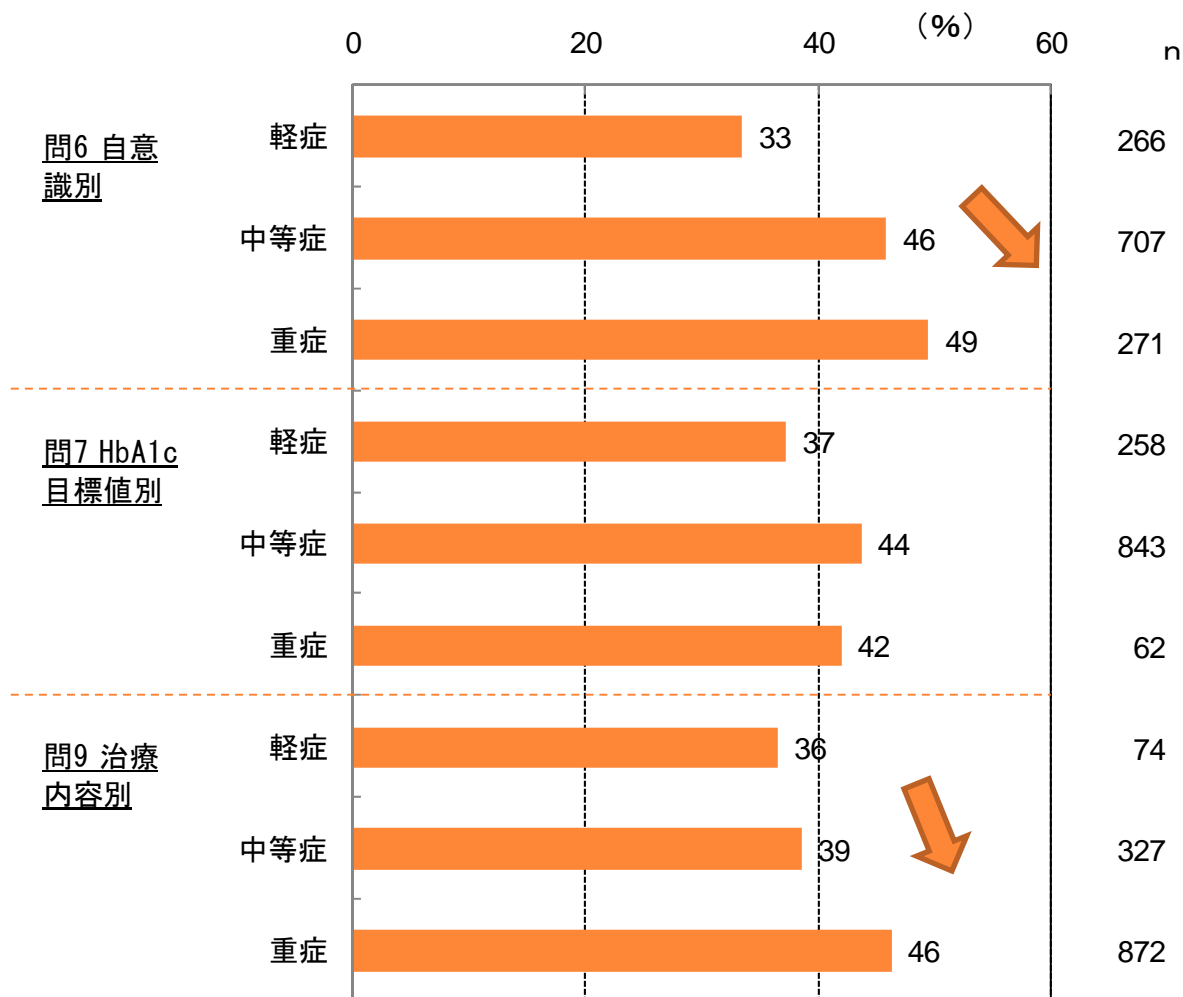
問16. 血糖自己測定を行なっている方へお伺いします。血糖自己測定に関する指導(機器の操作方法など)は誰から受けていますか。(該当するもの全てに○を記入)

問17糖尿病に関して困っていること

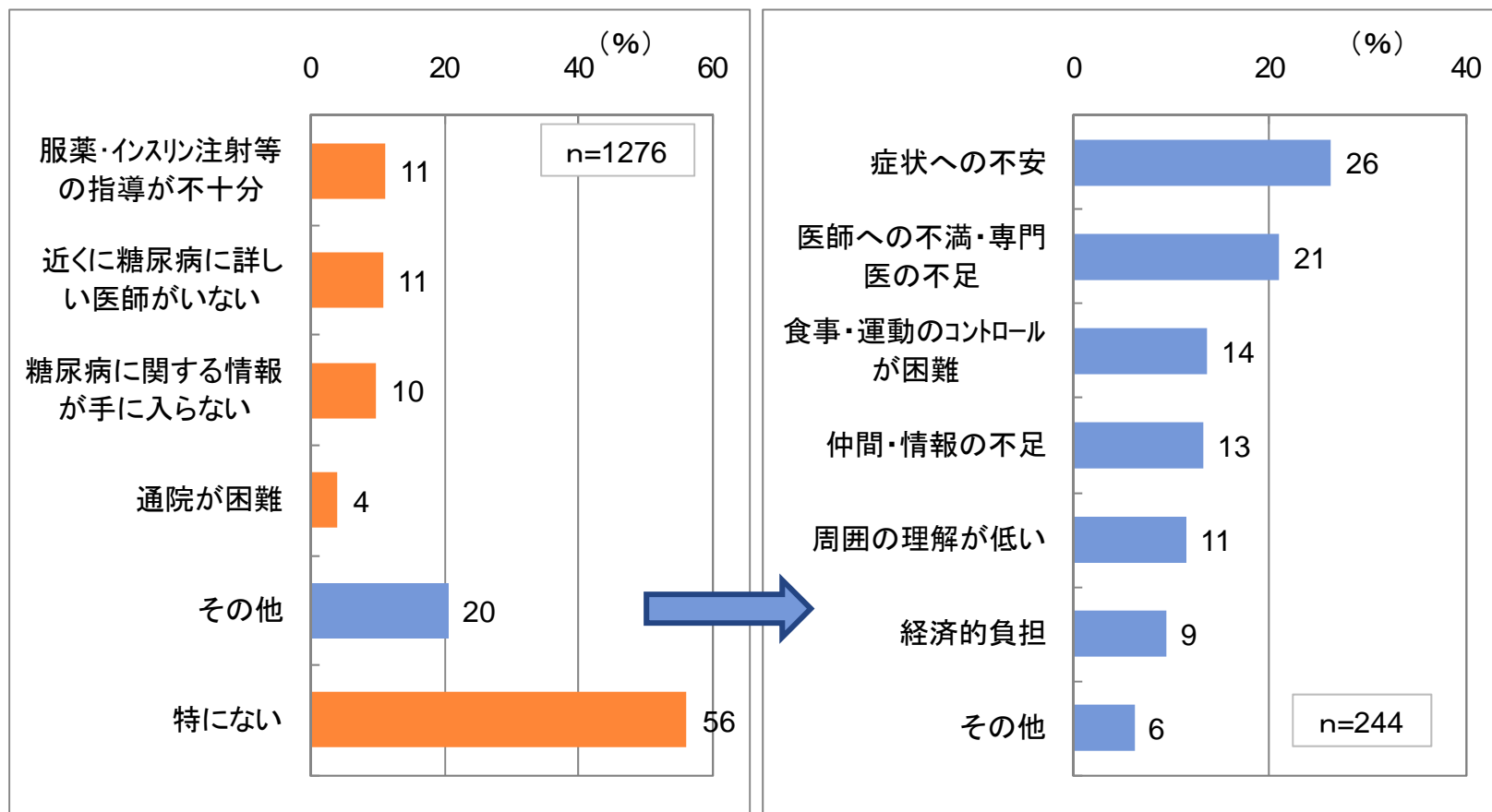
糖尿病に関して困っていることが「ある」と回答した人(問17で、特になしを除き少なくとも1つ以上回答)は44%である。女性、1型、若い人で割合が高い。



重症度別に困っていることが「ある」割合をみた。自意識別で重症度が高くなるほど「ある」の割合が高くなる傾向が見られた。



困っている内容は「服薬・インスリン注射の指導が不十分」「近くに糖尿病に詳しい医師がいない」などである。その他の内容は、数値が安定しないことや今後の症状の悪化についての「症状への不安」をはじめ、医師がゆっくり話を聞いてくれないことや治療に納得がいかない、医師がよく代わるなどの「医師への不満」が多くみられた。



問18 周囲へ告知

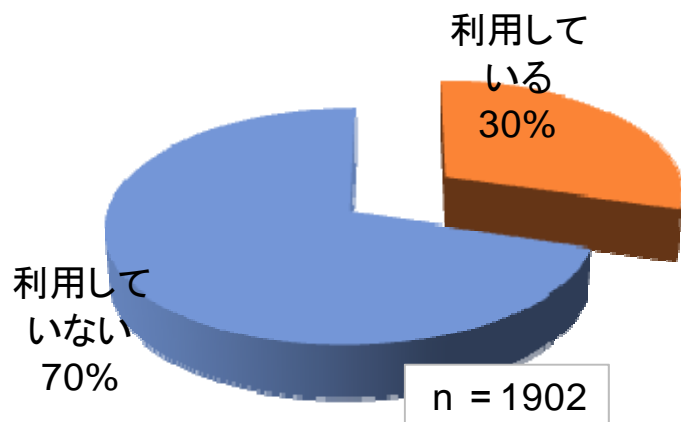
	(%)								
	配偶者	親しい友人・知人	兄弟姉妹	子供	親	会社関係者	その他	誰にも言っていない	n
A 血糖値が高く医者にかかっていること	71	75	69	63	47	31	11	1	1212
B 運動・食事療法をしていること	70	69	64	62	44	27	11	1	1081
C 治療薬を服用していること	71	61	56	62	36	26	9	2	665
D インスリン注射をしていること	67	74	72	62	52	30	13	1	894

問18. あなたは現在、糖尿病を治療していることを周囲の方にどこまで伝えていきますか。それぞれの治療法ごとにどなたにまで伝えていくかをお答え下さい。(A～Dについて○は各々いくつでも)

栄養補助食品・健康食品について

問20 栄養補助食品、健康食品の利用

糖尿病の予防や治療目的での栄養補助食品の使用率は30%である。使用者は現在治療中の人々が36%で、治療を受けていない人の13%を大きく上回った。職業別では医療従事者よりも一般の人の使用率が高くなった。



		問20 栄養補助食品・健康食品の利用有無 (%)		n
		利用している	利用していない	
全体		30	70	1902
F1 性別	男性	29	71	1037
	女性	30	70	859
問1 治療状況	受けていない	13	87	544
	現在治療中	36	64	1333
F3 職業	医療従事者である	14	86	604
	医療従事者でない	37	63	1273

問1 現在治療中		問20 栄養補助食品・健康食品の利用有無 (%)		n
		利用している	利用していない	
全体		36	64	1333
F3 職業	医療従事者である	25	75	96
	医療従事者でない	37	63	1212

問20. 現在、糖尿病の治療や予防などの目的で栄養補助食品や健康食品を利用していますか。(〇はひとつ)

治療中の人では、1型よりも2型で利用率が高く、男女による違いは見られなかった。
 治療を受けていない人では、男性よりも女性で使用率が高くなった。

問1 治療中

		問20 栄養補助食品・健康食品の利用有無		n
		利用している	利用していない	
全体		36	64	1333
F1 性別	男性	36	64	757
	女性	36	64	571
問1-1 治療内容	1型	32	68	450
	2型	39	61	811
F2 年齢	29歳以下	39	61	80
	30歳代	29	71	114
	40歳代	37	63	167
	50歳代	35	65	274
	60歳代	36	64	373
	70歳以上	38	62	324

問1 治療を受けていない

		問20 栄養補助食品・健康食品の利用有無		n
		利用している	利用していない	
全体		13	87	544
F1 性別	男性	10	90	268
	女性	17	83	275
F2 年齢	29歳以下	4	96	25
	30歳代	19	81	111
	40歳代	12	88	185
	50歳代	12	88	159
	60歳代	13	87	45
	70歳以上	21	79	19

2型患者では年齢が高いほど栄養補助食品・健康食品の利用率が高い傾向がみられる。
治療内容別重症度では軽症患者ほど利用率が高くなった。

1型		（％）		
	利用している	利用していない		n
全体	32	68		450
29歳以下	39	61		76
30歳代	30	70		77
40歳代	35	65		79
50歳代	26	74		78
60歳代	33	67		84
70歳以上	27	73		56

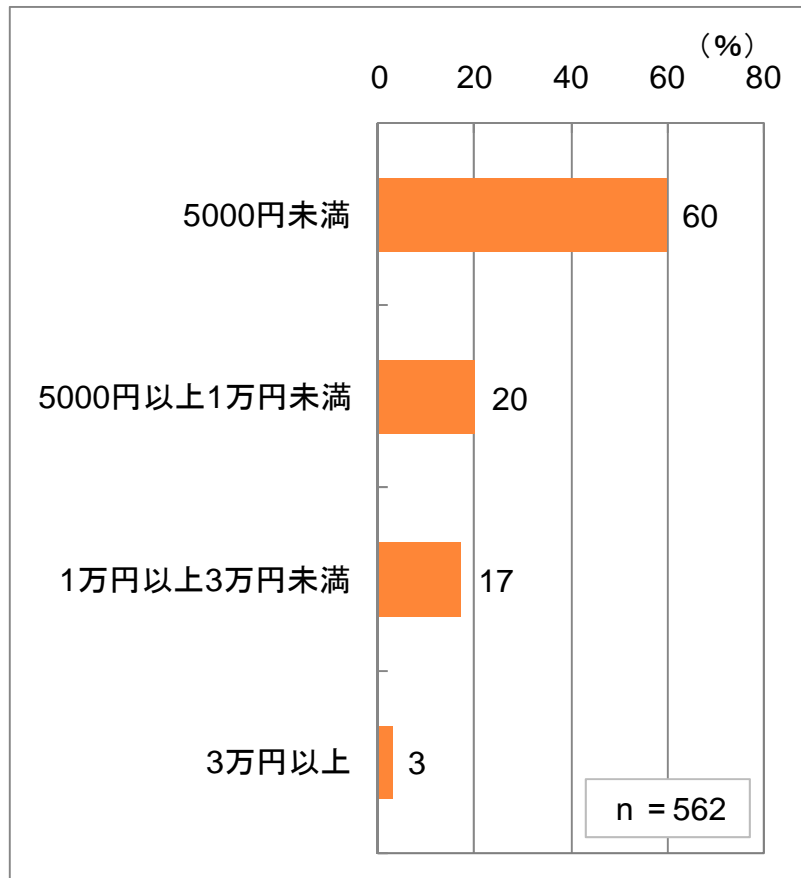
2型		（％）		
	利用している	利用していない		n
全体	39	61		811
29歳以下	25	75		4
30歳代	33	67		30
40歳代	36	64		77
50歳代	38	62		181
60歳代	38	62		270
70歳以上	41	59		249

治療中		（％）		
		利用している	利用していない	n
全体		36	64	1333
問6 重症度 (自意識)	軽症	33	67	284
	中等症	37	63	732
	重症	36	64	284
問7 HbA1c目 標値別	軽症	36	64	274
	中等症	36	64	875
	重症	36	64	64
問9 治療内容 別	軽症	43	57	83
	中等症	37	63	347
	重症	35	65	899

付問20-1

栄養補助食品・健康食品の費用

栄養補助食品・健康食品の費用は5000円未満が60%で最も多い。各カテゴリーに階級値を設定し、平均を求めると約7,600円となった。



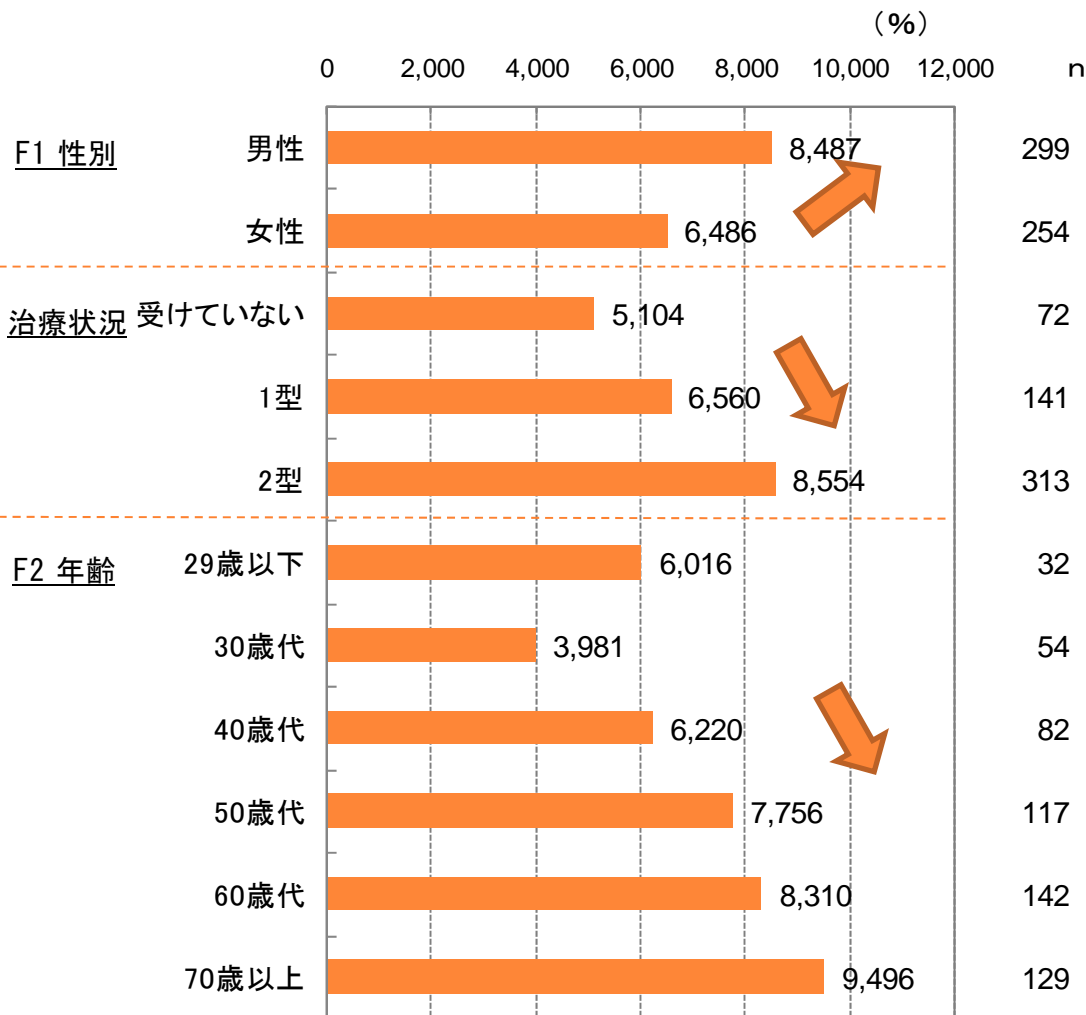
カテゴリー名	%
5000円未満	59.7
5000円以上1万円未満	20.1
1万円以上3万円未満	17.3
3万円以上	2.9

n 556

階級値	階級値
2,500	→ 平均値 7,608
7,500	
20,000	
40,000	

付問20-1. 問20で「1. 利用している」とお答えの方にお伺いします。一ヶ月にどのくらいの費用がかかっていますか。(〇はひとつ)

栄養補助食品・健康食品の平均費用は女性よりも男性、治療を受けている人(特に2型)、年齢が高い患者で高くなる傾向が見られた。



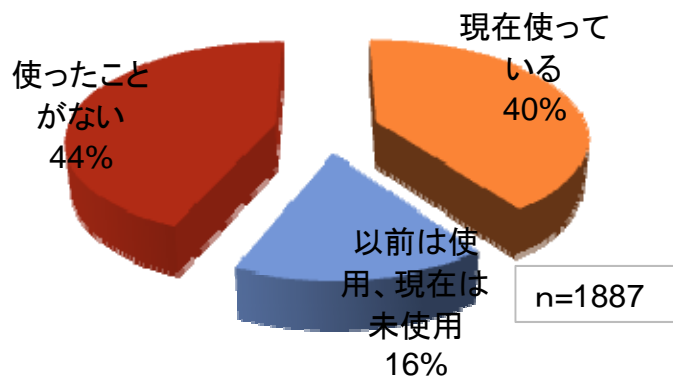
参考

		(円)		(円)	
		1型	n	2型	n
全体		6,560	141	8,554	313
問6 重症度 (自意識)	軽症	4,265	17	7,813	72
	中等症	6,875	76	8,071	184
	重症	7,273	44	11,179	53
問7 HbA1c 目標値別	軽症	4,861	18	8,167	75
	中等症	6,596	94	8,780	205
	重症	10,278	9	9,773	11
問9 治療内 容別	軽症	7,500	1	7,273	33
	中等症	10,625	8	7,873	114
	重症	6,307	132	9,277	166

※nが少ないので参考値とする

問21 低カロリー甘味料の使用状況

低カロリー甘味料を現在使用している人は40%である。男性よりも女性、治療中の人が多い。



		問21 低カロリー甘味料の使用状況 (%)			n
		現在使っている	以前は使っていたが現在は未使用	使ったことがない	
全体		40	16	44	1887
F1 性別	男性	35	13	52	1020
	女性	46	19	34	861
問1 治療状況	受けていない	20	14	66	539
	1型	49	22	29	449
	2型	49	14	38	805
F2 年齢	29歳以下	48	22	30	105
	30歳代	37	17	45	227
	40歳代	31	18	51	357
	50歳代	36	15	49	433
	60歳代	44	15	42	419
	70歳以上	51	14	34	345

問21. 低カロリー甘味料を使ったことがありますか。(○はひとつ)

また栄養補助食品を利用してる人は低カロリー甘味料も使用している割合が67%と高い。
重症度別では、自意識、治療内容で重症の人ほど使用率が高く、HbA1c目標値で軽症の人ほど使用率が高い。

(%)

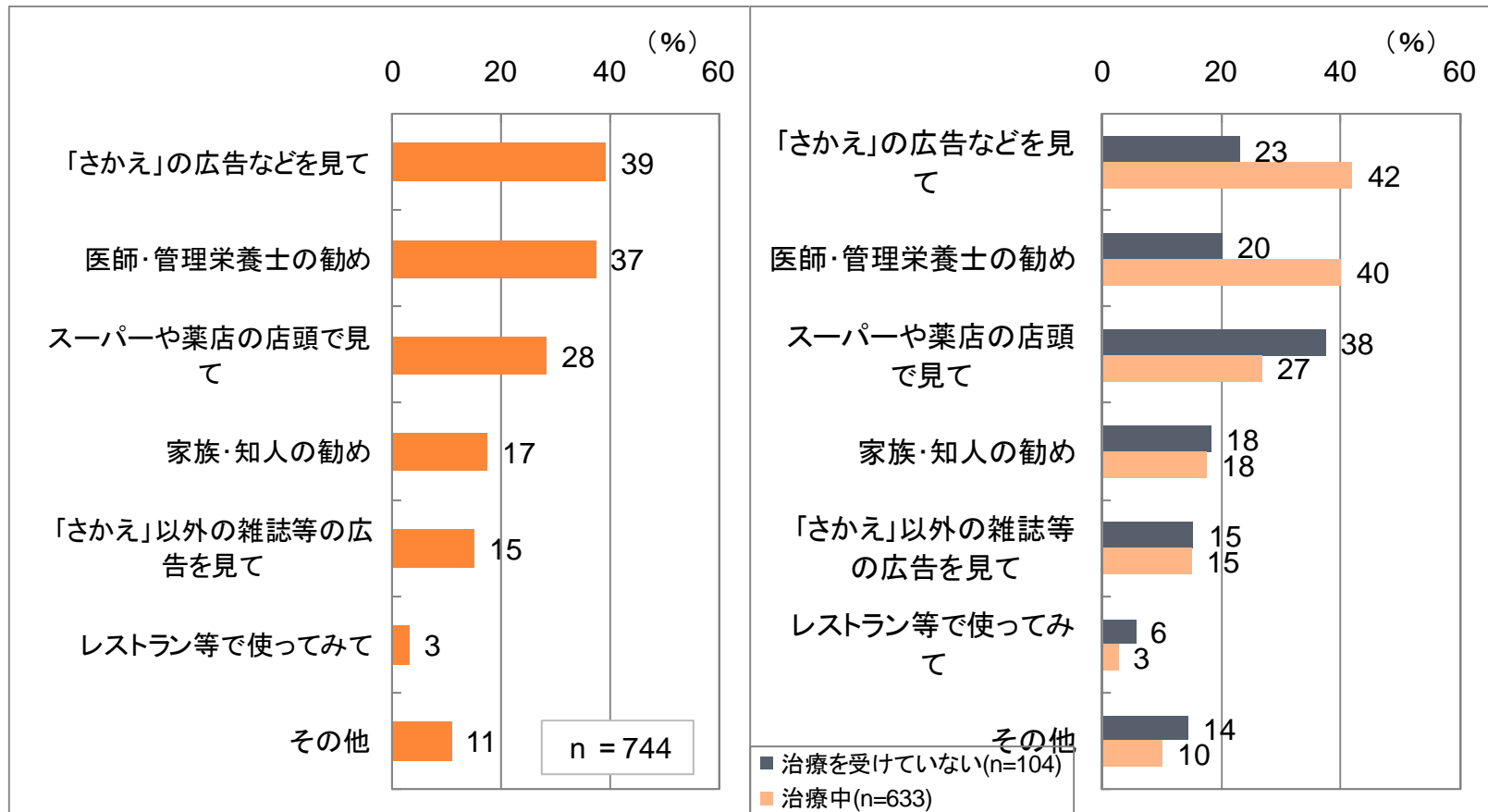
		問21 低カロリー甘味料の使用状況			n
		現在使っている	以前は使っていたが現在は未使用	使ったことがない	
全体		40	16	44	1887
問20 栄養補助食品利用有無	利用している	67	14	19	557
	利用していない	29	17	55	1314

(%)

		問21 低カロリー甘味料の使用状況			n
		現在使っている	以前は使っていたが現在は未使用	使ったことがない	
全体		40	16	44	1887
問6 重症度(自意識)	軽症	47	13	40	282
	中等症	↓ 48	18	34	725
	重症	53	18	29	283
問7 HbA1c目標値別	軽症	52	12	36	271
	中等症	↑ 48	18	33	873
	重症	44	25	31	64
問9 治療内容別	軽症	↓ 42	11	47	83
	中等症	↓ 46	12	42	344
	重症	50	19	30	893

付問21-1使用のきっかけ

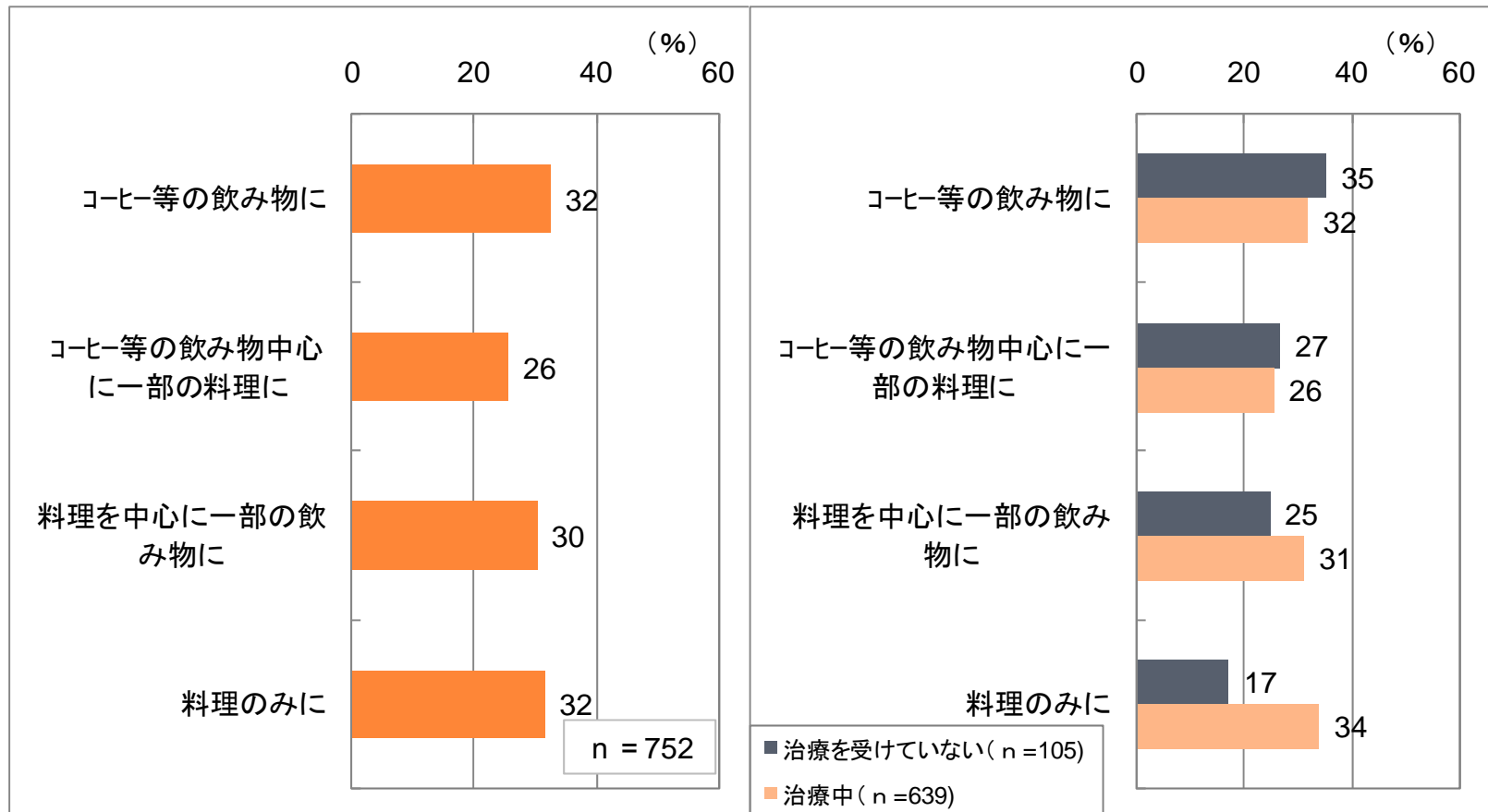
低カロリー甘味料を使用するきっかけを聞いた。治療中の人は「広告」「医師・栄養士の勧め」が最も多い。治療を受けていない人では「店頭で見て」が最も多い。



付問21-1. 問21で「1. 現在使っている」とお答えの方にお伺いします。使い始めたきっかけは何ですか。(該当するもの全てに○を記入)

付問21-2使用方法

糖尿病の治療を受けていない人では、コーヒー等の飲み物に使用する割合が最も高い。

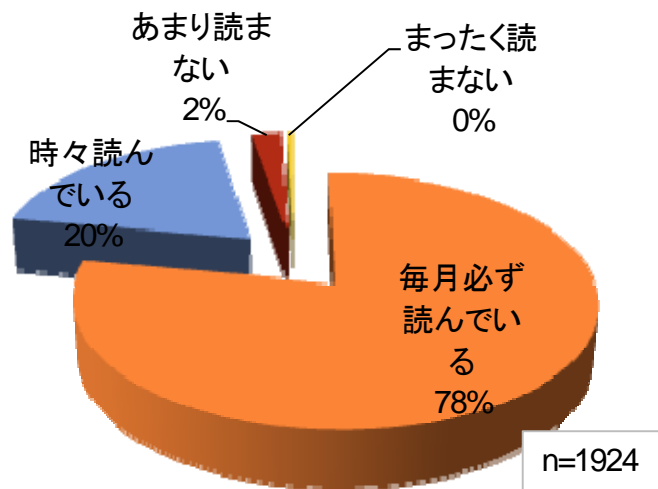


付問21-2. 問21で「1. 現在使っている」とお答えの方にお伺いします。低カロリー甘味料をどんなものに使っていますか。(該当するもの全てに○を記入)

糖尿病協会について

問23「さかえ」の購読状況

「さかえ」を毎月必ず読んでいる人は78%と多く、特に女性、治療中の人での割合が高い。
治療内容別重症度では重症ほど購読の割合が高い傾向がみられる。



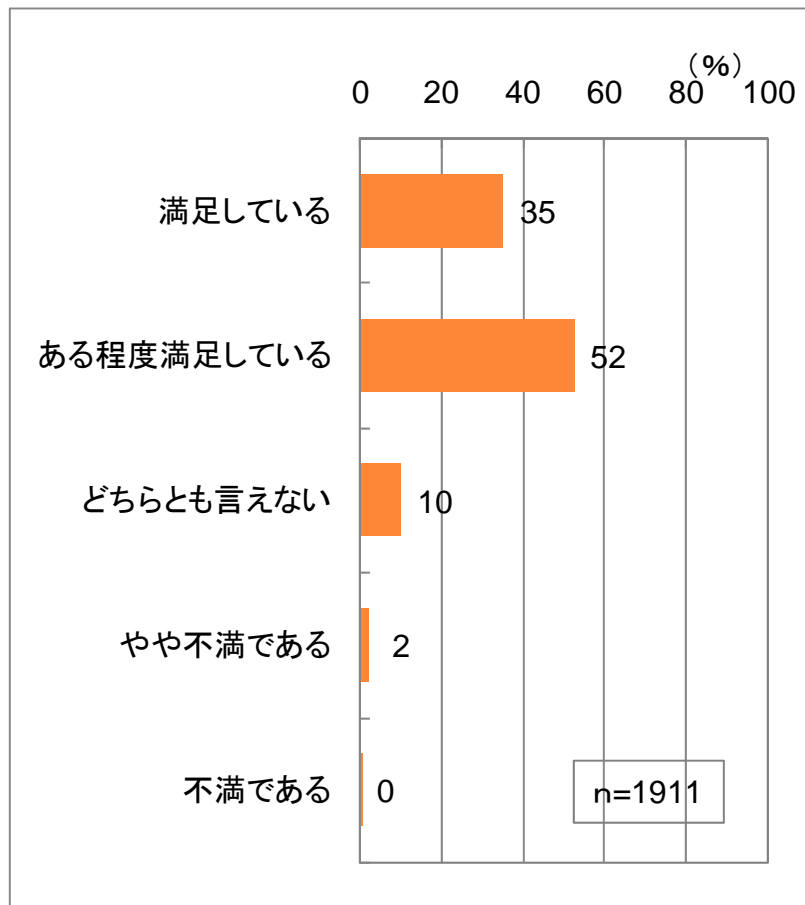
問23. 月刊誌「さかえ」はどのぐらいお読みですか。(○はひとつ)

		問23 購読頻度 (%)		
		毎月必ず読んでいます	時々・読まないでいます	n
全体		78	22	1924
F1 性別	男性	74	26	1043
	女性	83	17	874
治療内容	受けていない	70	30	547
	現在治療中	82	18	1351
F2 年齢	29歳以下	71	29	107
	30歳代	78	22	227
	40歳代	75	25	362
	50歳代	74	26	440
	60歳代	77	23	430
	70歳以上	87	13	356

		問23 購読頻度 (%)		
		毎月必ず読んでいます	時々・読まないでいます	n
全体		78	22	1924
問6 重症度 (自意識)	軽症	81	19	288
	中等症	81	19	743
	重症	85	15	286
問7 HbA1c 目標値別	軽症	80	20	274
	中等症	82	18	891
	重症	82	18	65
問9 治療内容別	軽症	71	29	84
	中等症	79	21	355
	重症	83	17	908

問24「さかえ」の満足度

「さかえ」の内容について「満足」と回答した割合は35%、「ある程度満足」まで合わせると87%となり高い満足率である。「満足」と回答した人は、治療を受けていない人、年齢の高い人での割合が高くなった。



		(%)			
		満足している	ある程度満足している	普通以下 (3~5)	n
全体		35	52	12	1911
F1 性別	男性	↓ 33	53	14	1035
	女性	↑ 38	52	11	870
問1 治療状況	受けていない	↑ 40	50	10	546
	現在治療中	↓ 34	53	13	1339
問1-1 治療内容	1型	↓ 29	56	15	454
	2型	↓ 37	51	12	819
F2 年齢	29歳以下	28	51	21	107
	30歳代	32	54	14	226
	40歳代	↓ 32	57	10	362
	50歳代	35	53	12	436
	60歳代	38	47	15	429
	70歳以上	↑ 39	53	8	349
問6 重症度 (自意識)	軽症	↑ 36	50	14	284
	中等症	↑ 33	54	12	739
	重症	31	54	15	283
問7 HbA1c目標値別	軽症	34	54	12	271
	中等症	33	55	12	884
	重症	45	35	20	65
問9 治療内容別	軽症	36	49	15	81
	中等症	36	51	13	353
	重症	33	54	13	901

「さかえ」の購読状況と満足度の関係をみた。満足している割合は購読頻度が多いほど高い。

(%)

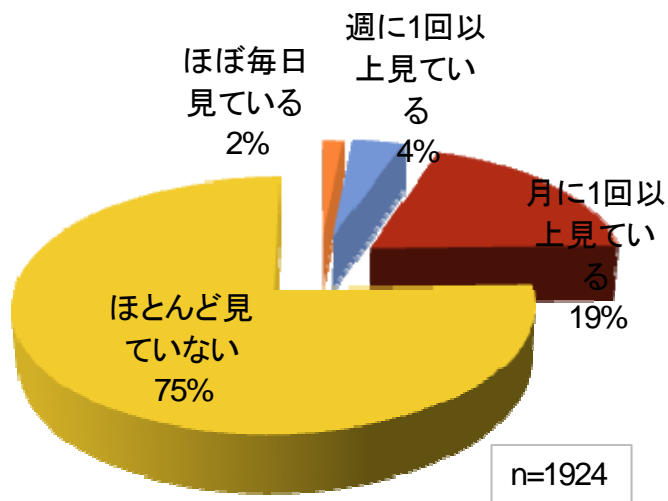
		問24 月刊誌「さかえ」の内容満足度					n
		満足している	ある程度満足している	どちらとも言えない	やや不満である	不満である	
全体		35	52	10	2	0	1911
問23 月刊誌「さかえ」 の購読頻度	毎月必ず読んでいる	41	51	6	2	0	1488
	時々読んでいる	18	64	16	2	0	373
	あまり読まない	0	14	81	2	2	42
	まったく読まない	0	20	60	0	20	5
		統合					



		問24 月刊誌「さかえ」の内容満足度			n
		満足している	ある程度満足している	普通以下(3~5)	
全体		35	52	12	1911
問23 月刊誌「さかえ」 の購読頻度	毎月必ず読んでいる	41	51	9	1488
	時々・読まない	16	59	26	420

問25 日本糖尿病協会HPの閲覧頻度

糖尿病協会のHPを定期的(月に1回以上)見ている人は25%である。
 糖尿病の治療を受けていない人、医療従事者で高い割合である。

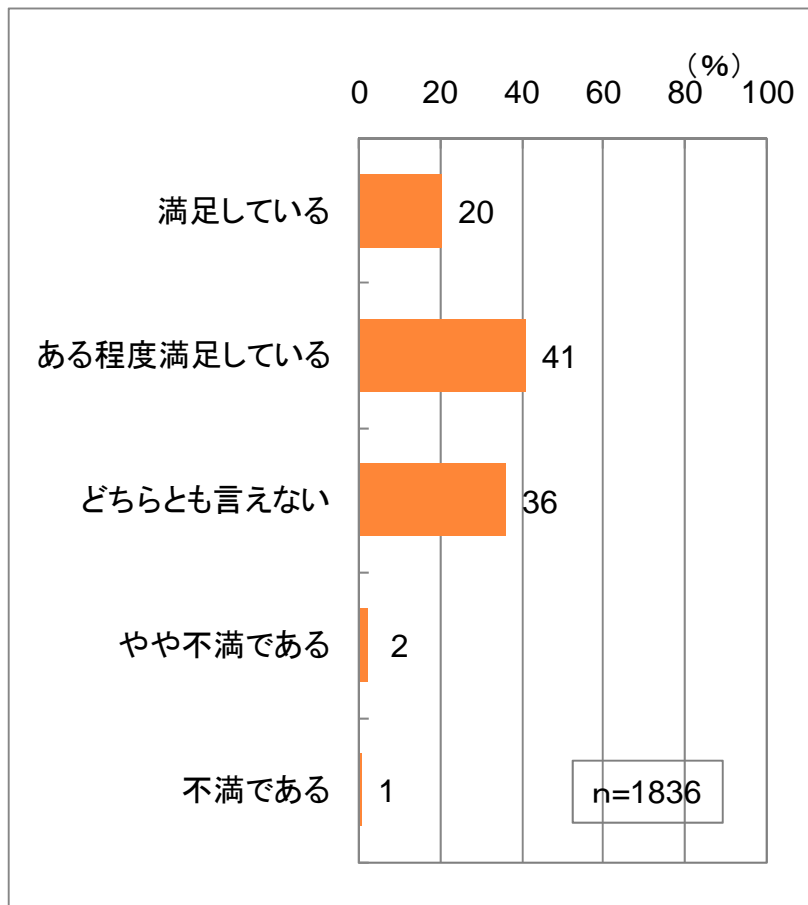


問25. 糖尿病協会のホームページの閲覧頻度はどのぐらいですか。(〇はひとつ)

		問25 ホームページ閲覧頻度 (%)		n
		見ている	ほとんど見えていない	
全体		25	75	1829
F1 性別	男性	26	74	997
	女性	23	77	827
問1 治療状況	受けていない	↑ 30	70	542
	現在治療中	22	78	1261
F3 職業	医療従事者である	↑ 31	69	604
	医療従事者でない	21	79	1204
F2 年齢	29歳以下	25	75	105
	30歳代	34	66	225
	40歳代	28	72	359
	50歳代	21	79	431
	60歳代	18	82	402
	70歳以上	27	73	306
問6 重症度(自意識)	軽症	21	79	272
	中等症	24	76	694
	重症	18	82	267
問7 HbA1c目標値別	軽症	↑ 28	72	258
	中等症	22	78	832
	重症	9	91	58
問9 治療内容別	軽症	27	73	79
	中等症	21	79	331
	重症	23	77	847

問26日本糖尿病協会の満足度

糖尿病協会の活動に満足している人は20%であり、協会の存在や活動に感謝しているとの意見が多い。それ以外の人には、協会の活動内容が不明、地方での活動がないなどの意見が多くみられた。



		問26 日本糖尿病協会の活動全体に対する満足度 (%)			
		満足している	ある程度満足している	普通以下 (3~5)	n
全体		20	41	39	1836
F1 性別	男性	20	44	36	1005
	女性	21	37	42	826
問1 治療状況	受けていない	20	45	35	532
	現在治療中	21	39	40	1279
問1-1 治療内容	1型	16	36	48	436
	2型	24	41	35	777
F2 年齢	29歳以下	11	30	60	104
	30歳代	20	35	45	223
	40歳代	13	40	47	357
	50歳代	20	40	40	425
	60歳代	22	45	33	401
	70歳以上	30	45	25	325
問6 重症度 (自意識)	軽症	22	39	39	272
	中等症	20	41	40	701
	重症	20	38	42	276
問7 HbA1c目標値別	軽症	24	38	38	268
	中等症	19	41	39	839
	重症	23	28	48	60
問9 治療内容別	軽症	25	37	38	76
	中等症	23	42	35	337
	重症	19	38	42	862

問26. 日本糖尿病協会の活動全体に対する満足度はいかがですか。(○はひとつ)

糖尿病協会の活動に満足している人は、HPを見ている(月に1回～ほぼ毎日)人で高い割合である、

(%)

		問26 日本糖尿病協会の活動全体に対する満足度					n
		満足している	ある程度満足している	どちらとも言えない	やや不満である	不満である	
全体		20	41	36	2	1	1836
問25 糖尿病協会のホームページ閲覧頻度	ほぼ毎日見ている	38	52	10	0	0	29
	月に1回以上見ている	20	51	27	3	0	342
	週に1回以上見ている	30	52	14	1	1	69
	ほとんど見ていない	18	38	41	2	1	1323

統合

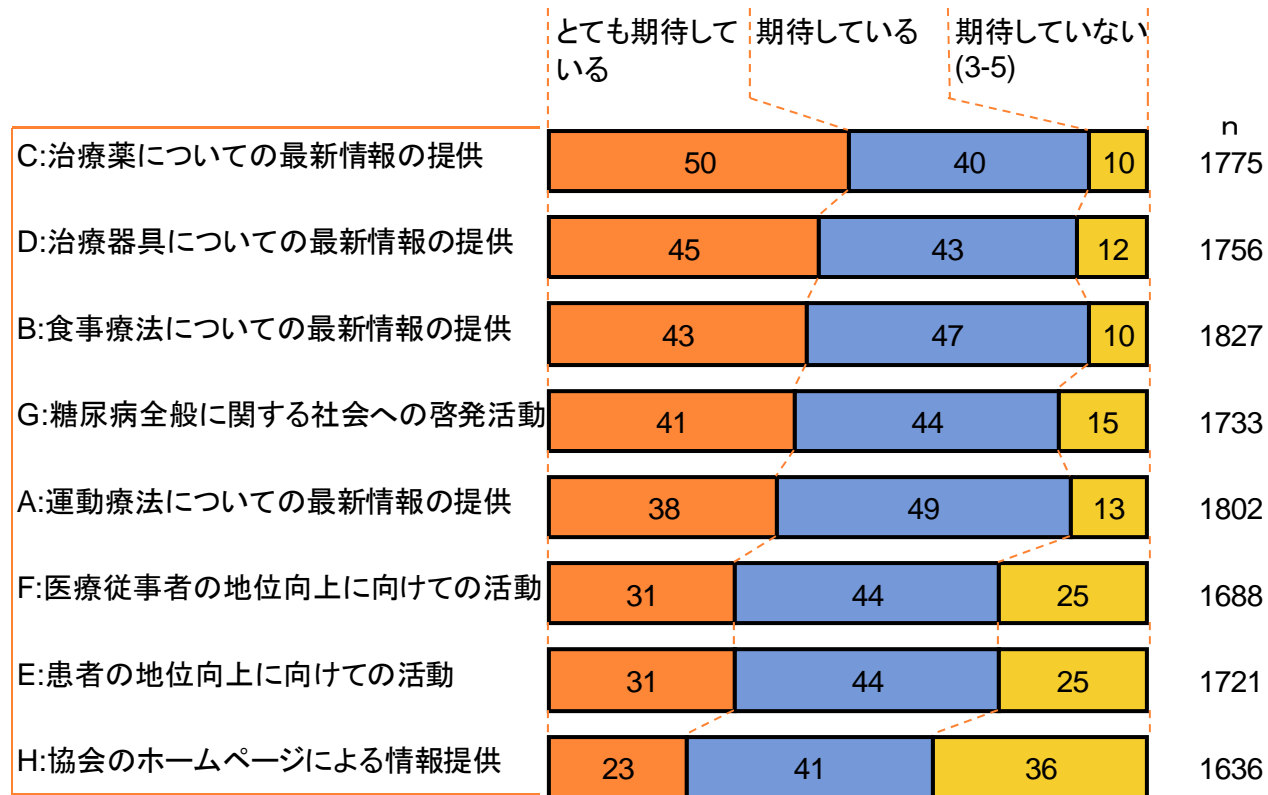


		問26 日本糖尿病協会の活動全体に対する満足度			n
		満足している	ある程度満足している	普通以下(3~5)	
全体		20	41	39	1836
問25 糖尿病協会のホームページ閲覧頻度	見ている	23	51	26	440
	ほとんど見ていない	18	38	44	1323



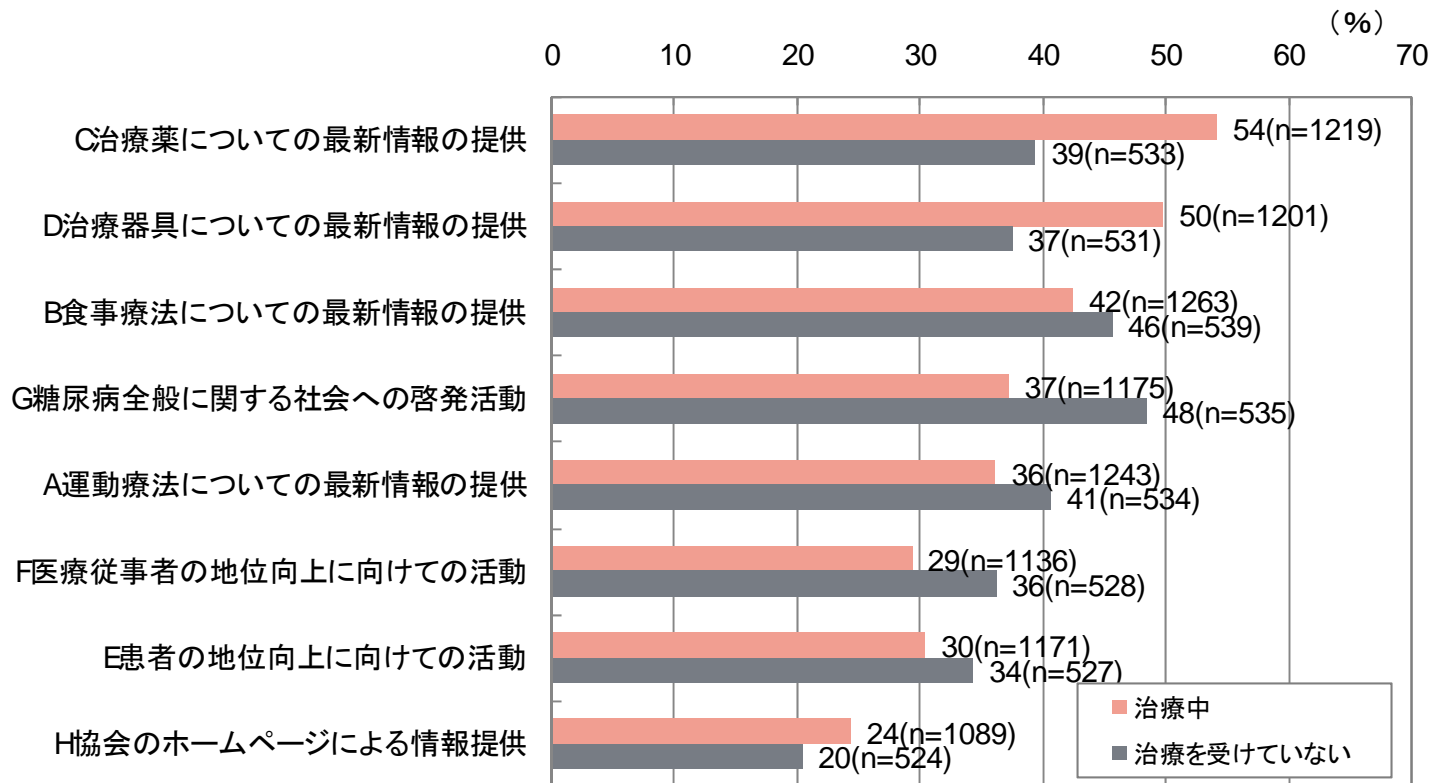
問27日本糖尿病協会への期待

糖尿病協会の活動に、とても期待していることは「治療薬の最新情報」「治療器具についての最新情報」で割合が高い。



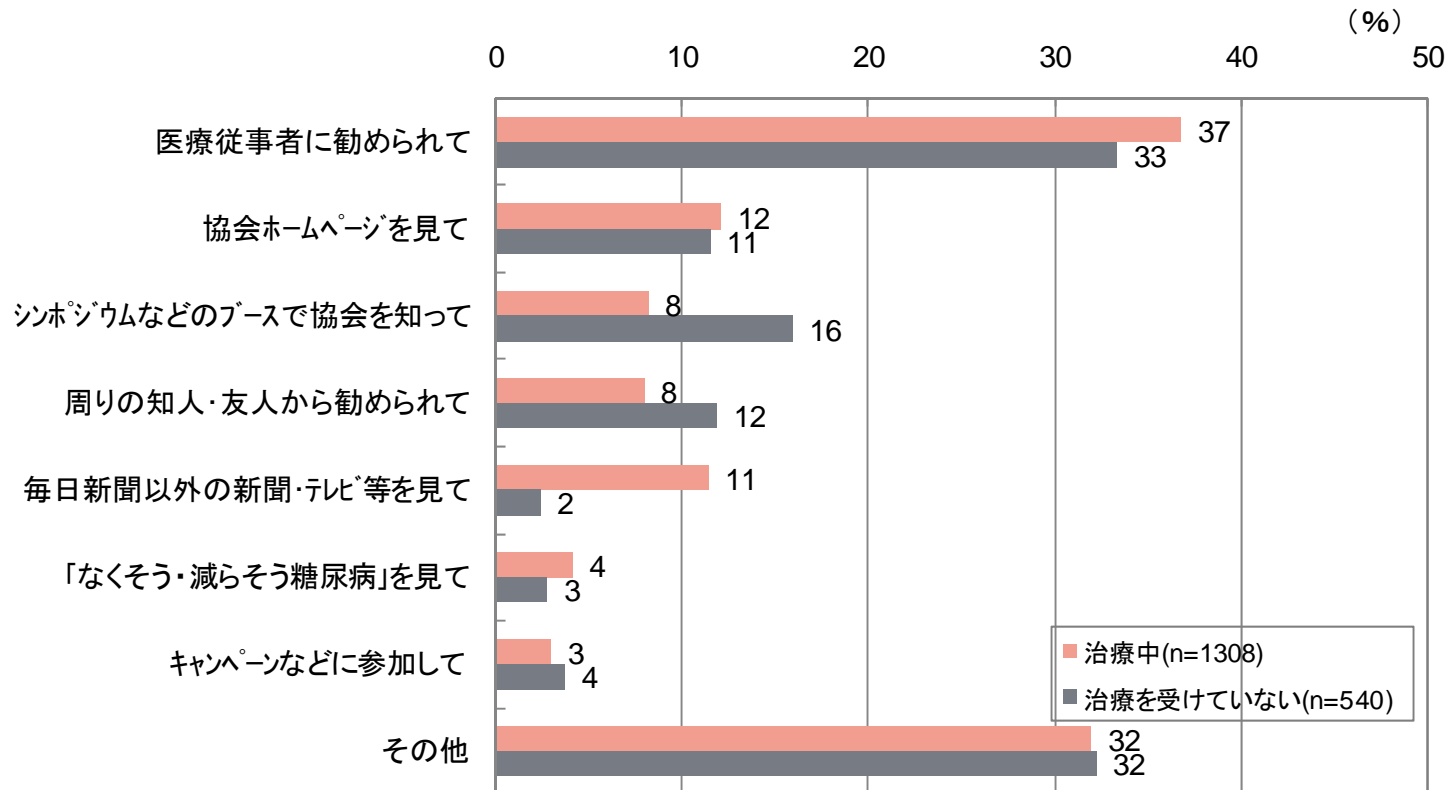
問27. 日本糖尿病協会の活動についてあなたは、どのようなことを期待されますか。次にあげるそれぞれの項目について、あなたの期待度をお聞かせ下さい。(A~Hについて○は各々ひとつ)

治療状況別に「とても期待している」の割合をみた。治療中の人では「治療薬・治療器具についての最新情報」、治療を受けていない人では「糖尿病全般に関する社会への啓発活動」が上位となった。



問28本部会員になったきっかけ

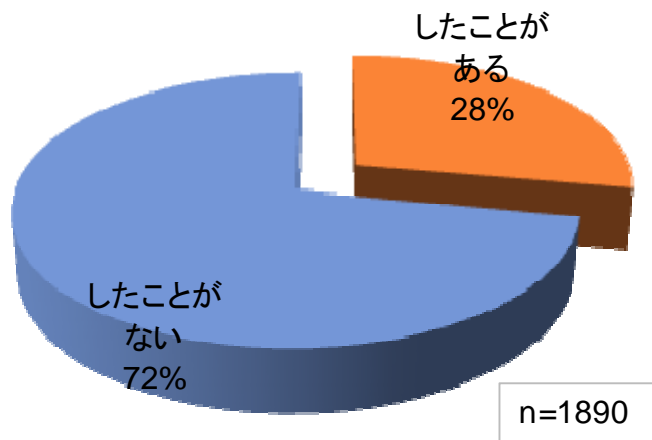
本部会員になったきっかけは、治療状況によらず「医療従事者に勧められて」が最も多い。
その他は、さかえ・自己管理ノート・糖尿病健康手帳などを見て、の回答が目立った。



問28. 本部会員になったきっかけは何ですか。(該当するもの全てに○を記入)

問29 周囲への糖尿病協会への紹介

周囲の人へ糖尿病協会を紹介したことがある人は全体の28%であり、治療を受けていない人、医療従事者、特に糖尿病専門医で高い。



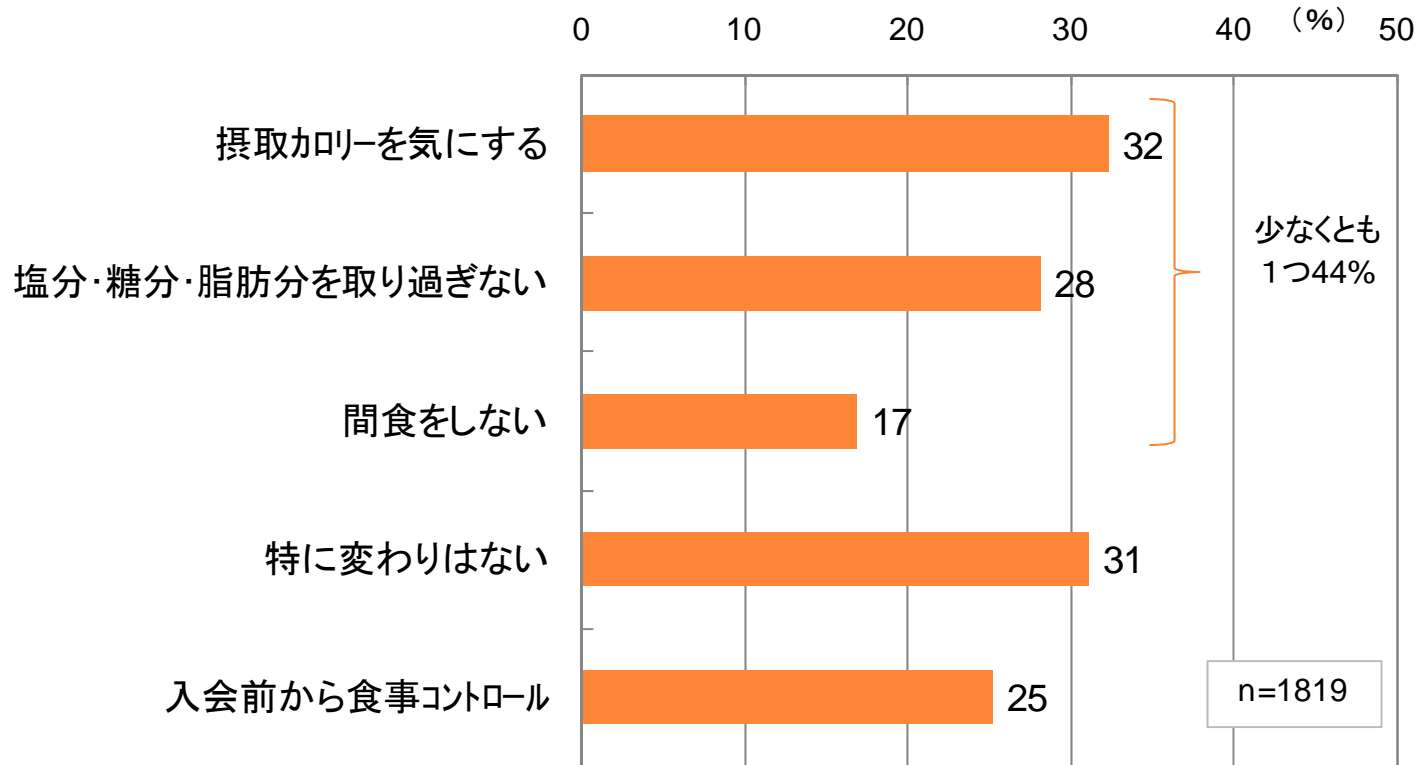
		問29 協会の紹介有無 (%)		n
		したことがある	したことがない	
全体		28	72	1890
F1 性別	男性	26	74	1025
	女性	30	70	858
問1 現在の糖尿	受けていない	↑ 49	51	542
	現在治療中	19	81	1325
問1-1 治療内容	1型	↓ 14	86	450
	2型	↓ 22	78	805
F3 職業	医療従事者である	↑ 47	53	603
	医療従事者でない	↑ 19	81	1264
F3-1 具体的な職業	糖尿病専門医	70	30	100
	看護師	54	46	128
	検査技師	52	48	31
	薬剤師	46	54	52
	管理栄養士	42	58	66
	糖尿病非専門医	36	64	139
	理学療法士	60	40	5
	栄養士	50	50	4
	その他	29	71	77

問29. 周囲の知人・友人に糖尿病協会の紹介をしたことがありますか。(○はひとつ)

協会入会後の変化について

問32 入会後の食事の変化

協会に入会する前に比べ、食事が改善された人は全体の44%であった。
「摂取カロリーを気にするようになった」が32%で最も多くなった。



下記のルールによりデータを加工した。

摂取カロリー、糖分、間食の改善3項目に1つ以上回答した人は他の回答選択肢を選ぶことはできない。

特に変わりはない、入会前から食事コントロール、はどちらか一方しか回答できない。

複数にまたがって回答があった場合は、改善3項目、入会前から、特に変わりはない、の順に優先する。

問32. 入会後の食事についてお知らせください。(該当するもの全てに○を記入)

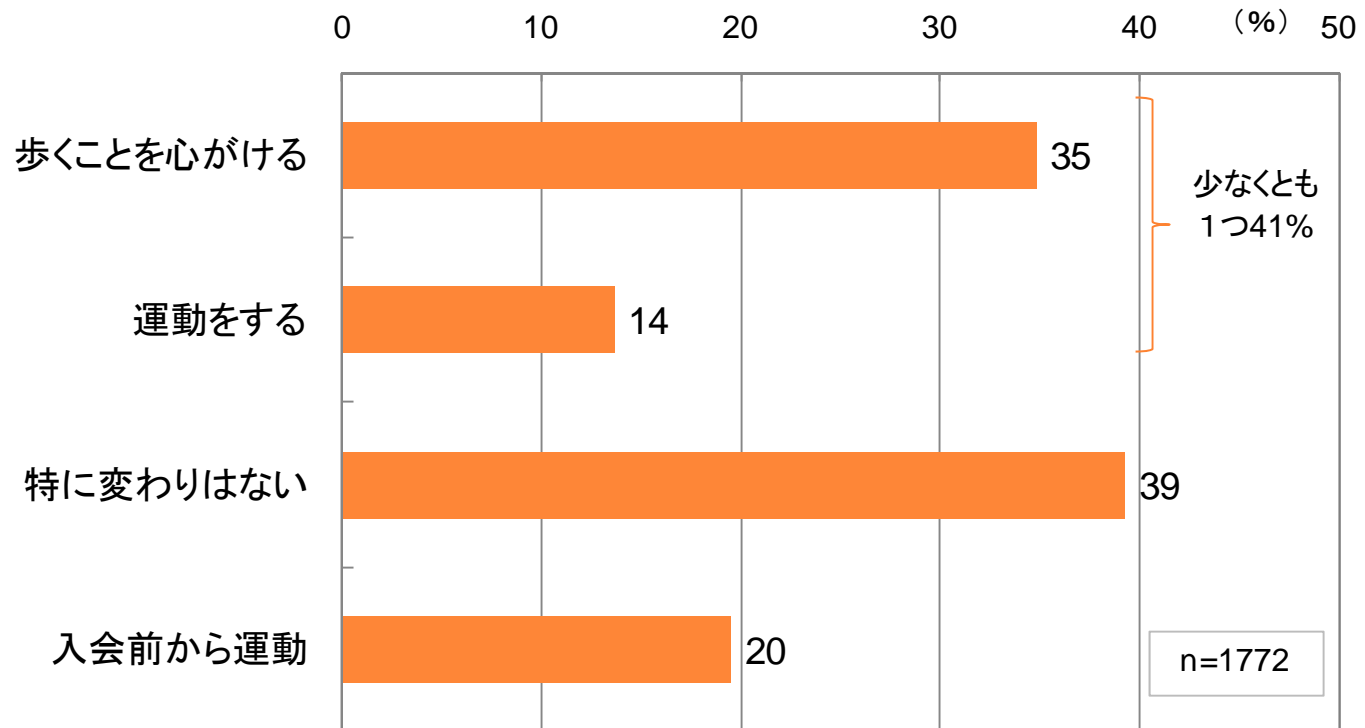
協会入会後に食事が改善された人の割合は、医療従事者でない人、現在治療中の人で高い。治療中の人に限定すると、男性、2型、年齢の高い人で高い割合となった。

全体		問32 入会後の食事について						(%)
		食事に関して改善	摂取カロリーを気にする	塩分・糖分・脂肪分を取り過ぎない	間食をしない	特に変わりはない	入会前から食事コントロール	n
全体		44	32	28	17	31	25	1819
F1 性別	男性	45	33	29	19	31	24	994
	女性	42	31	27	15	31	27	818
F3 職業	医療従事者である	35	27	16	10	54	11	550
	医療従事者でない	47	34	33	19	21	32	1242
問1 治療状況	受けていない	36	27	17	9	58	7	492
	現在治療中	46	34	32	20	21	32	1306

現在治療中		問32 入会後の食事について						(%)
		食事に関して改善	摂取カロリーを気にする	塩分・糖分・脂肪分を取り過ぎない	間食をしない	特に変わりはない	入会前から食事コントロール	n
全体		46	34	32	20	21	32	1306
F1 性別	男性	49	37	33	21	22	29	733
	女性	43	31	30	17	21	36	568
問1-1 治療内容	1型	34	24	21	12	31	35	441
	2型	52	39	38	23	16	31	799
F2 年齢	29歳以下	28	21	16	3	45	28	80
	30歳代	27	23	11	14	36	36	113
	40歳代	33	24	22	12	29	38	164
	50歳代	44	29	27	18	24	33	264
	60歳代	50	36	35	23	17	34	366
	70歳以上	63	49	50	28	9	28	318

問33 入会後の運動の変化

協会に入会する前に比べ、運動が改善された人は全体の41%である。
「歩くことを心がけるようになった」が35%で最も多くなった。



下記のルールによりデータを加工した。

歩くことを心がける、運動をする改善2項目に1つ以上回答した人は他の回答選択肢を選ぶことはできない。

特に変わりはない、入会前から運動、はどちらか一方しか回答できない。

複数にまたがって回答があった場合は、改善2項目、入会前から、特に変わりはない、の順に優先する。

問33. 入会後の運動についてお知らせください。(該当するもの全てに○を記入)

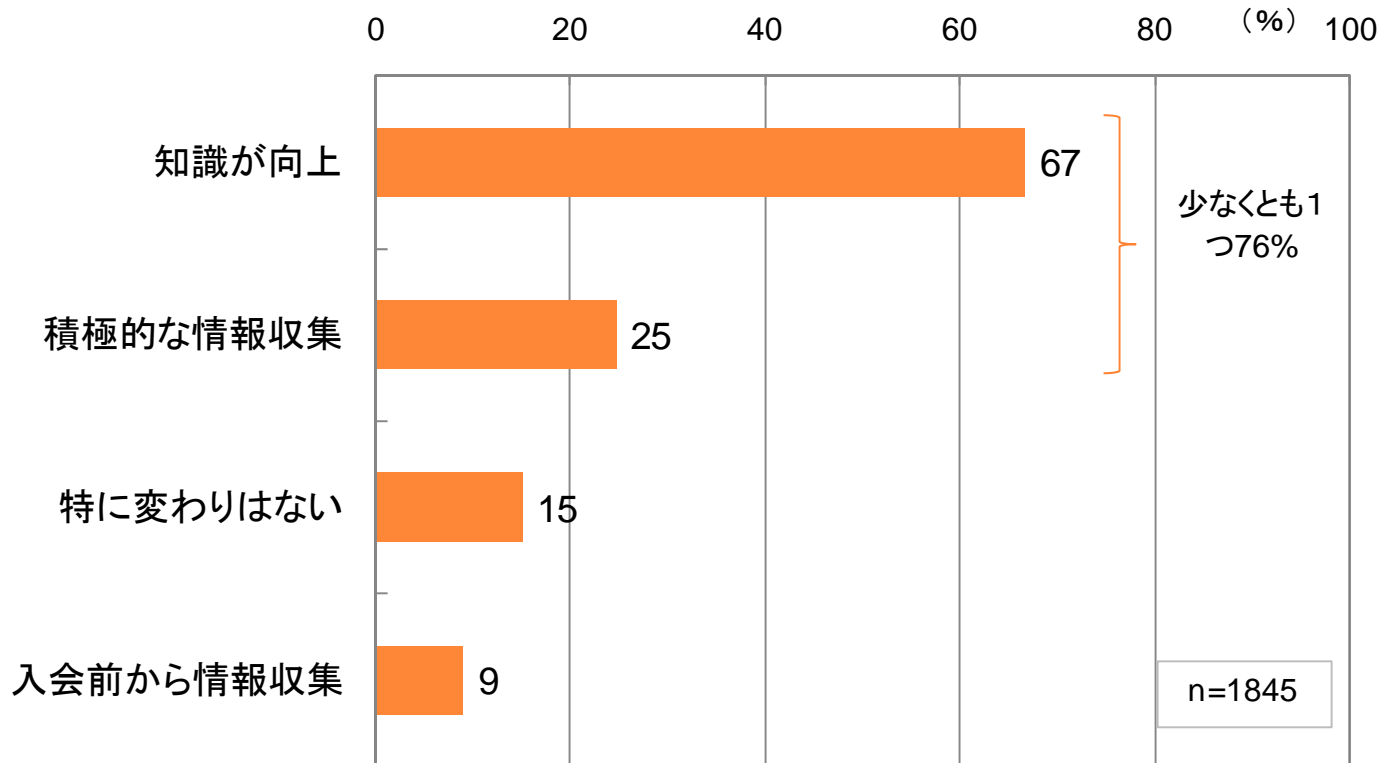
協会入会後に運動に対する意識が改善された人の割合は、医療従事者でない人、現在治療中の人で高い。治療中の人に限定すると、1型よりも2型、年齢の高い人で高い割合となった。

全体		問33 入会後の運動について					(%)
		運動に関して改善	歩くことを心がける	運動をすすめる	特に変わりはない	入会前から運動	n
全体		41	35	14	39	20	1772
F1 性別	男性	41	35	14	39	20	973
	女性	41	35	13	40	19	792
F3 職業	医療従事者である	34	26	12	57	8	554
	医療従事者でない	44	38	14	32	25	1192
問1 治療状況	受けていない	36	28	13	57	7	499
	現在治療中	43	38	14	32	25	1253

現在治療中		問33 入会後の運動について					(%)
		運動に関して改善	歩くことを心がける	運動をすすめる	特に変わりはない	入会前から運動	n
全体		43	38	14	32	25	1253
F1 性別	男性	44	38	15	32	24	711
	女性	42	38	12	33	25	537
問1-1 治療内容	1型	28	24	9	48	25	429
	2型	51	45	17	24	25	761
F2 年齢	29歳以下	10	8	8	68	22	77
	30歳代	20	16	7	54	26	108
	40歳代	30	28	6	50	20	161
	50歳代	46	40	12	32	22	260
	60歳代	46	41	15	25	29	350
	70歳以上	61	54	23	16	23	296

問34 入会後の知識の変化

協会に入会する前に比べ、知識が向上した人は67%、積極的な情報収集は25%であった。
何らかの変化があった人(少なくともどちらかに回答)は76%である。



下記のルールによりデータを加工した。

積極的な情報収集、知識が向上の改善2項目に1つ以上回答した人は他の回答選択肢を選ぶことはできない。

特に変わりはない、入会前から情報収集、はどちらか一方しか回答できない。

複数にまたがって回答があった場合は、改善2項目、入会前から、特に変わりはない、の順に優先する。

問34. 入会後の知識についてお知らせください。(該当するもの全てに○を記入)

協会入会前に比べて変化があった人は、医療従事者でない人、現在治療中の人で高い。治療中の人に限定すると、1型よりも2型で高い割合となった。

全体		問34 入会後の知識について					n
		知識向上・情報収集	知識が向上	積極的な情報収集	特に変わりはない	入会前から情報収集	
全体		76	67	25	15	9	1845
F1 性別	男性	74	66	24	16	10	1004
	女性	78	68	26	14	9	834
F3 職業	医療従事者である	70	57	23	18	12	570
	医療従事者でない	78	71	25	14	8	1248
問1 治療状況	受けていない	72	59	23	17	11	515
	現在治療中	78	70	26	14	8	1308

現在治療中		問34 入会後の知識について					n
		知識向上・情報収集	知識が向上	積極的な情報収集	特に変わりはない	入会前から情報収集	
全体		78	70	26	14	8	1308
F1 性別	男性	79	70	26	14	8	732
	女性	76	69	25	14	9	571
問1-1 治療内容	1型	74	69	20	17	9	448
	2型	80	71	29	12	8	795
F2 年齢	29歳以下	74	65	19	18	9	80
	30歳代	70	63	19	21	10	112
	40歳代	77	67	26	13	10	168
	50歳代	73	64	25	16	12	266
	60歳代	79	72	27	13	7	364
	70歳以上	84	78	28	11	5	317

入会後の変化

重症度別に協会入会後に変化があった人の割合をみた。
 食事・運動に変化があった人は自意識別重症度で軽症の人ほど高い

		入会後の変化			n		
		問32食事	問33 運動	問34 知識	食事	運動	知識
全体		44	41	76	1819	1772	1845
問6 糖尿病重症度 (自意識)	軽症	49	46	76	278	271	275
	中等症	↑ 48	↑ 44	77	718	691	722
	重症	40	36	81	277	263	278
問7 HbA1c目標値 別重症度	軽症	48	49	78	267	254	264
	中等症	46	↑ 43	79	865	832	865
	重症	49	33	72	59	57	60
問9 治療内容別重 症度	軽症	54	51	78	81	78	80
	中等症	57	56	79	347	340	346
	重症	41	37	77	874	833	878

「さかえ」の購読頻度と入会後の変化の関係をみた。「さかえ」を毎月必ず読んでいる人はそうでない人に比べて食事・運動・知識が改善されている割合が高い。

全体		(%)			n		
		入会後の変化					
		問32食事	問33運動	問34知識	食事	運動	知識
全体		44	41	76	1819	1772	1845
問23 月刊誌「さかえ」の購読頻度	毎月必ず読んでいる	45	43	80	1421	1383	1440
	時々読んでいる	↑ 39	↑ 36	↑ 67	348	340	352
	あまり読まない	23	16	25	40	38	40
	まったく読まない	20	0	17	5	5	6
	毎月必ず読んでいる	↑ 45	↑ 43	↑ 80	1421	1383	1440
	時々～読まない	↑ 37	↑ 34	↑ 62	393	383	398

現在治療中		(%)			n		
		入会後の変化					
		問32食事	問33運動	問34知識	食事	運動	知識
全体		46	43	78	1306	1253	1308
問23 月刊誌「さかえ」の購読頻度	毎月必ず読んでいる	47	45	81	1067	1019	1068
	時々読んでいる	↑ 46	↑ 39	↑ 68	211	206	209
	あまり読まない	29	20	29	21	20	21
	まったく読まない	25	0	20	4	4	5
	毎月必ず読んでいる	47	↑ 45	↑ 81	1067	1019	1068
	時々～読まない	44	↑ 37	↑ 64	236	230	235

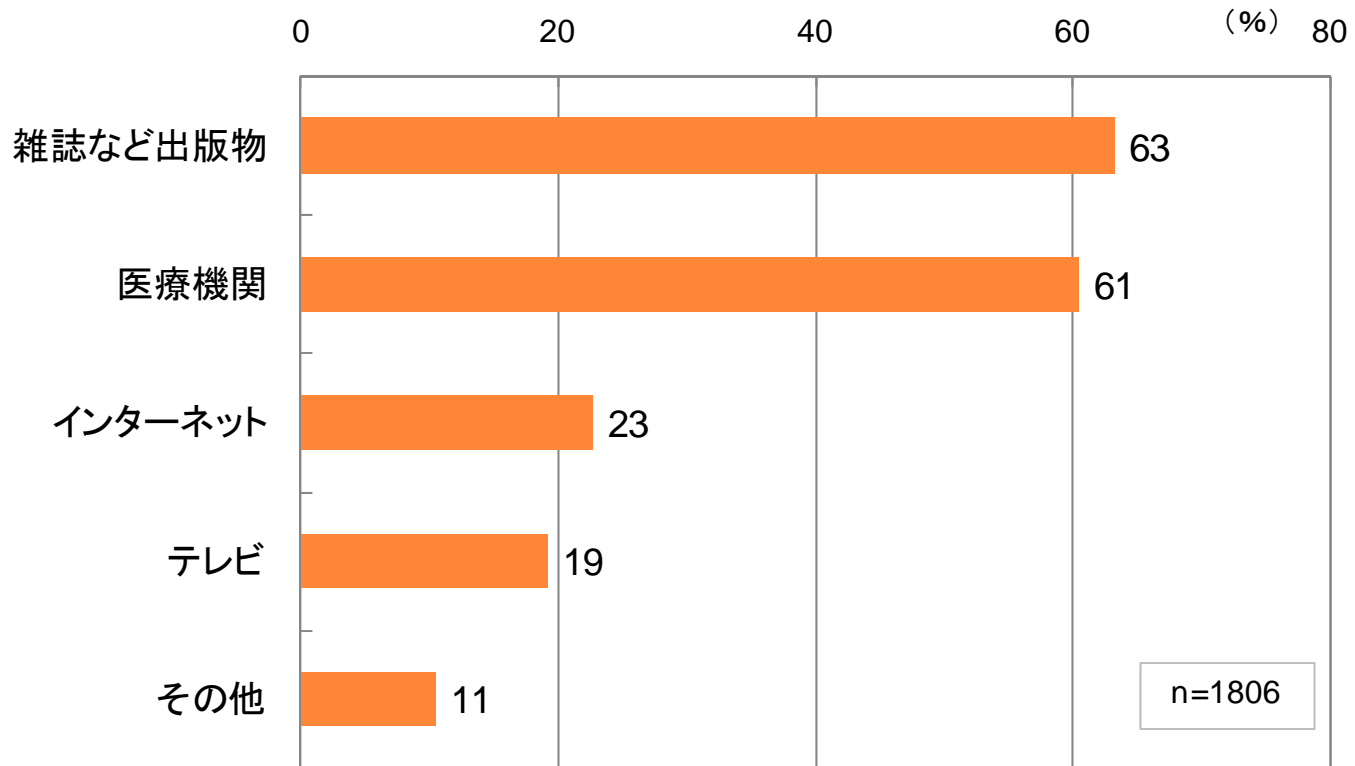
糖尿病協会ホームページの閲覧頻度と入会後の変化の関係をみた。HPを見ている人はそうでない人に比べて食事・運動・知識が改善されている割合が高い。

全体		(%)			n		
		入会後の変化					
		問32食事	問33運動	問34知識	食事	運動	知識
全体		44	41	76	1819	1772	1845
問25 糖尿病 協会のホーム ページ閲覧頻 度	ほぼ毎日見ている	67	63	80	27	24	25
	週に1回以上見ている	↑ 54	↑ 53	80	68	68	69
	月に1回以上見ている	↑ 45	↑ 45	82	334	332	339
	ほとんど見ていない	42	38	74	1299	1266	1320
	見ている	↑ 48	↑ 47	↑ 81	429	424	433
	ほとんど見ていない	↑ 42	↑ 38	↑ 74	1299	1266	1320

現在治療中		(%)			n		
		入会後の変化					
		問32食事	問33運動	問34知識	食事	運動	知識
全体		46	43	78	1306	1253	1308
問25 糖尿病 協会のホーム ページ閲覧頻 度	ほぼ毎日見ている	64	59	79	25	22	24
	週に1回以上見ている	↑ 57	↑ 52	85	46	46	47
	月に1回以上見ている	↑ 45	↑ 44	84	201	197	200
	ほとんど見ていない	45	41	75	948	911	950
	見ている	↑ 49	↑ 46	↑ 83	272	265	271
	ほとんど見ていない	↑ 45	↑ 41	↑ 75	948	911	950

問35情報入手先

糖尿病に関する情報の入手先は出版物が63%で最多、医療機関が61%で続いた。



問35. 糖尿病に関する情報をどこから入手していますか。(該当するもの全てに○を記入)

属性別に情報入手経路で差がみられる項目をみた。

出版物は治療を受けていない人、医療機関は治療中の人で高い。

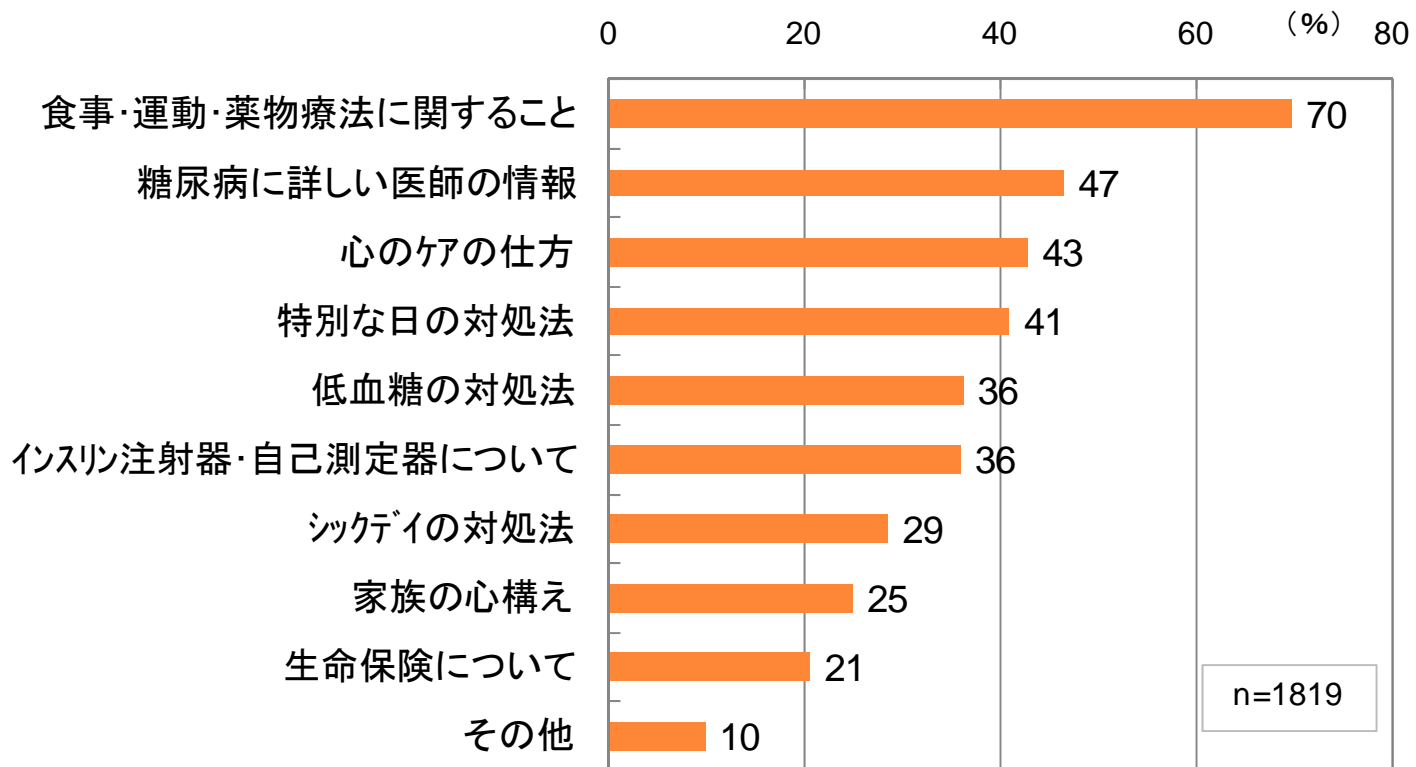
テレビから情報を得ている人は、医療従事者でない人、年齢の高い人で高く、逆にインターネットは医療従事者である人、年齢の若い人で高い傾向が見られた。

(%)

		問35 糖尿病に関する情報の入手経路					n
		雑誌など 出版物	医療機関	テレビ	インター ネット	その他	
全体		63	61	19	23	11	1806
F1 性別	男性	61	62	17	22	8	975
	女性	66	59	21	24	14	825
F3 職業	医療従事者である	67	58	↓ 12	↑ 33	17	580
	医療従事者でない	62	61	↓ 23	↑ 18	8	1204
問1 治療状況	受けていない	↑ 70	↓ 56	12	33	17	522
	現在治療中	61	↓ 63	22	19	8	1262
F2 年齢	29歳以下	61	67	9	38	11	104
	30歳代	60	64	11	42	10	222
	40歳代	66	58	↓ 16	↑ 35	12	353
	50歳代	63	57	↓ 19	↑ 22	14	411
	60歳代	64	62	24	11	7	398
	70歳以上	63	61	25	6	9	316

問36必要な情報

糖尿病に関して必要な情報は「食事・運動・薬物療法に関すること」が70%で、続く「糖尿病に詳しい医師の情報」の47%を大きく上回った。



問36. 糖尿病に関して、どのような情報が必要ですか。(該当するもの全てに○を記入)

属性別に糖尿病に必要な情報に差がみられる項目をみた。

心のケアの仕方を必要としている人は、女性、医療従事者でない人、治療を受けていない人である。家族の心構えも医療従事者でない人、治療を受けていない人で高くなった。

全体

(%)

		問36 糖尿病に関して必要な情報									n
		食事・運動・薬物療法に関すること	糖尿病に詳しい医師の情報	心のケアの仕方	特別な日の対処法	低血糖の対処法	インスリン注射器・自己測定器について	シックデイの対処法	家族の心構え	生命保険について	
全体		70	47	43	41	36	36	29	25	21	1819
F1 性別	男性	73	45	↓ 32	36	33	36	23	22	18	983
	女性	66	49	↓ 56	47	40	36	35	28	24	830
F3 職業	医療従事者である	71	39	↑ 53	39	34	38	37	↑ 36	20	572
	医療従事者でない	69	50	↑ 38	41	37	35	25	↑ 20	21	1224
問1 治療状況	受けていない	73	42	↑ 55	39	34	38	39	↑ 40	20	512
	現在治療中	68	49	↑ 38	42	37	35	25	↑ 19	21	1284

現在治療中の人に限定して差がある項目をみた。

食事・運動療法に関する情報を必要としている人は、1型より2型が多い。

心のケアの仕方やインスリン注射器・自己測定器、生命保険については若い人ほど高くなる傾向が見られた。

現在治療中

(%)

		問36 糖尿病に関して必要な情報									n
		食事・運動・薬物療法に関すること	糖尿病に詳しい医師の情報	特別な日の対処法	心のケアの仕方	低血糖の対処法	インスリン注射器・自己測定器について	シックデイの対処法	生命保険について	家族の心構え	
全体		68	49	42	38	37	35	25	21	19	1284
F1 性別	男性	73	47	38	29	34	34	19	18	19	723
	女性	63	52	48	51	41	36	32	25	20	557
問1-1 治療内容	1型	56	47	45	48	45	45	30	33	22	437
	2型	75	49	41	34	33	30	22	15	19	787
F2 年齢	29歳以下	58	47	48	64	44	52	36	59	33	81
	30歳代	57	45	38	56	29	48	34	50	30	112
	40歳代	69	46	37	46	39	45	33	34	18	166
	50歳代	74	48	47	42	33	34	27	18	16	262
	60歳代	69	48	44	33	36	28	20	13	17	359
	70歳以上	70	54	38	24	43	30	18	5	18	303

重症度別に差がある項目をみた。

自意識別、治療内容別では、食事・運動・薬物療法は軽症の人ほど必要としている割合が高く、低血糖の対処法は重症ほど高くなった。

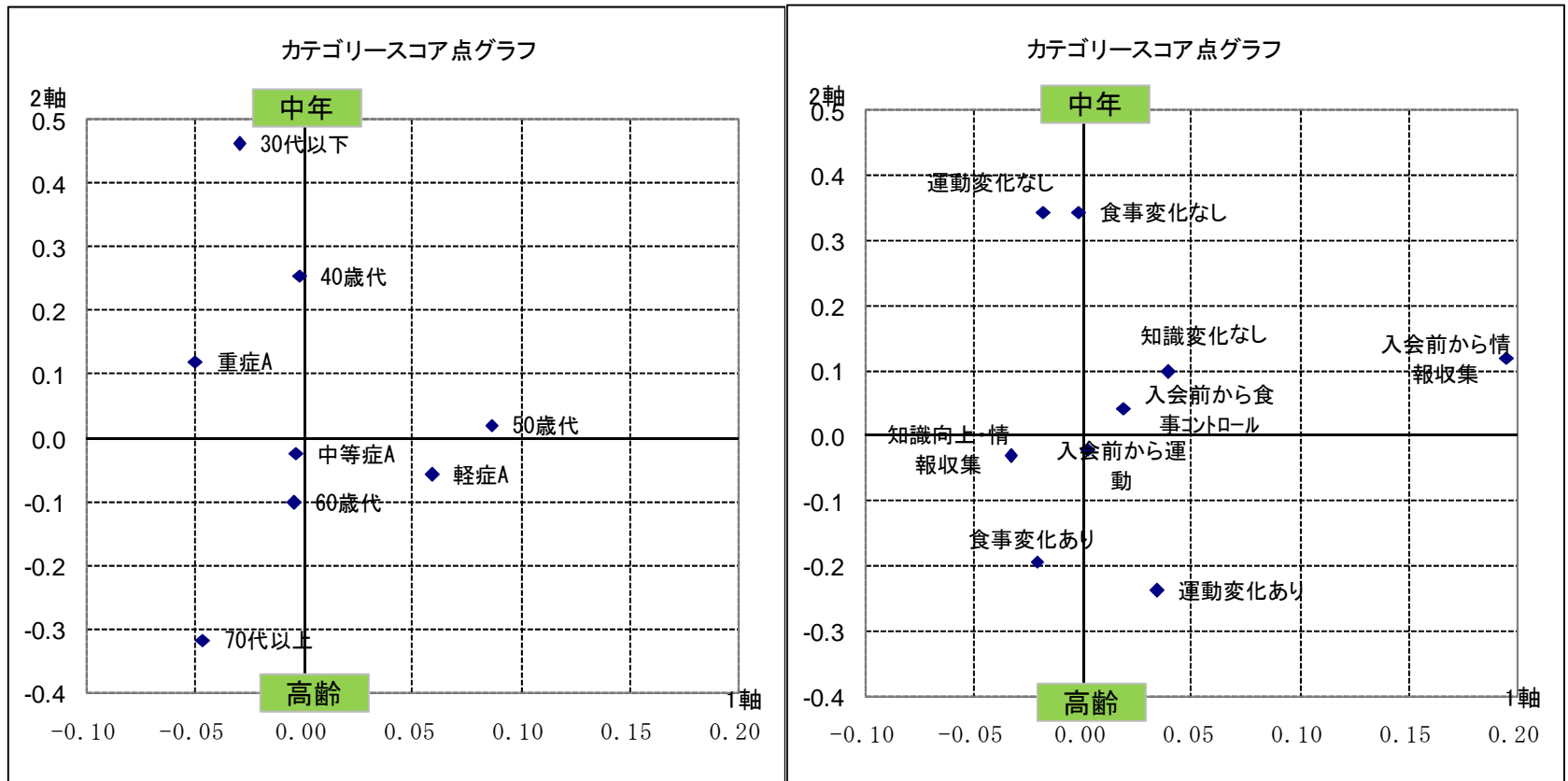
現在治療中

(%)

		問36 糖尿病に関して必要な情報									n
		食事・運動・薬物療法に関すること	糖尿病に詳しい医師の情報	心のケアの仕方	特別な日の対処法	低血糖の対処法	インスリン注射器・自己測定器について	シグデイの対処法	家族の心構え	生命保険について	
全体		68	49	42	38	37	35	25	21	19	1284
問6 重症度 (自意識)	軽症	76	44	33	38	29	26	20	16	17	273
	中等症	↑ 70	50	38	43	↓ 38	↓ 36	24	21	20	706
	重症	57	49	45	43	46	42	32	20	28	276
問7 HbA1c目 標値別	軽症	73	46	39	37	32	28	23	20	20	259
	中等症	68	49	39	42	39	38	25	20	22	849
	重症	66	55	38	43	40	36	19	16	17	58
問9 治療内 容別	軽症	86	50	35	38	15	26	18	24	13	78
	中等症	↑ 85	48	25	32	↓ 22	14	15	16	13	334
	重症	60	49	44	46	46	45	29	20	25	868

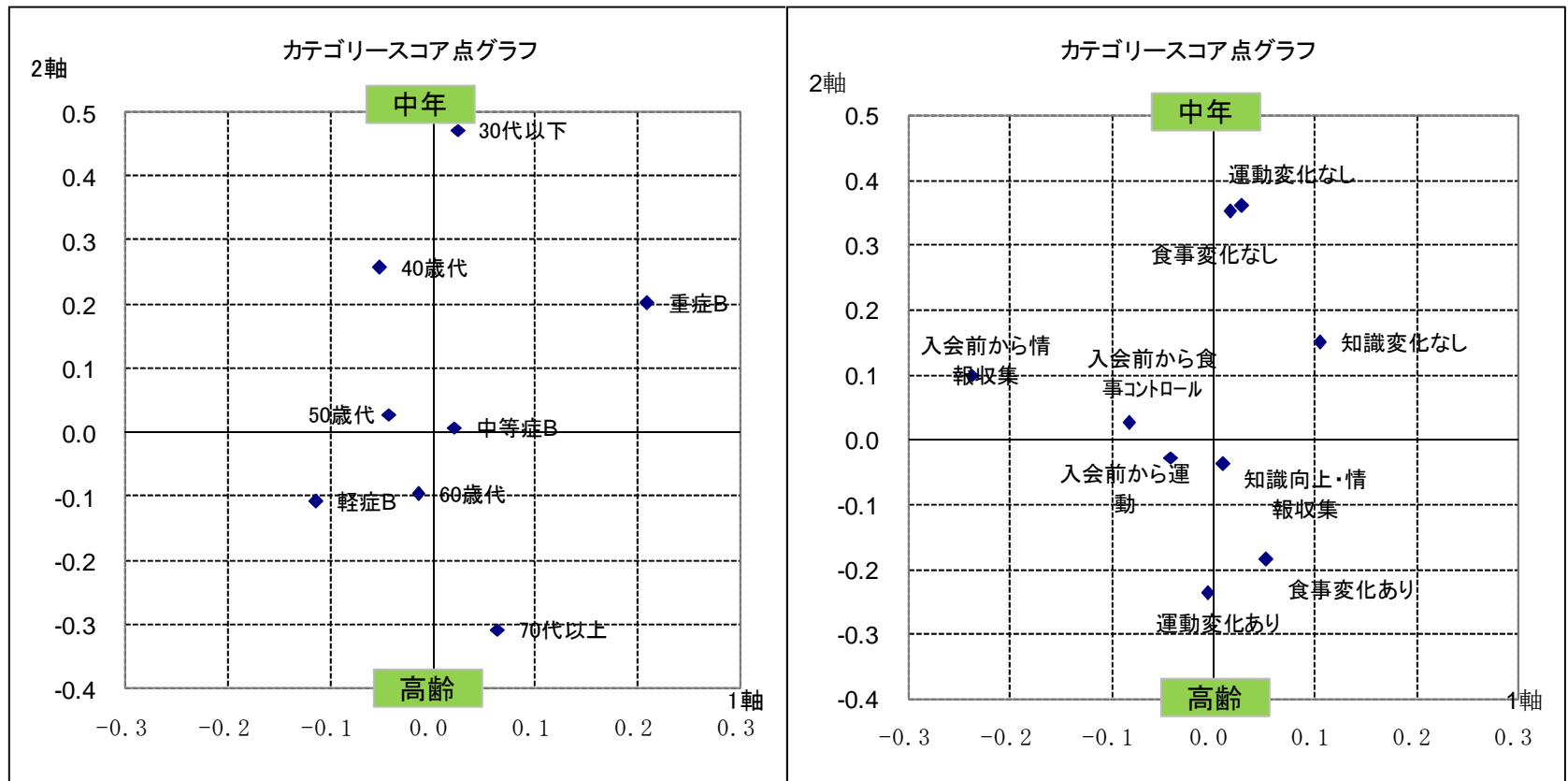
参考：コレスポンドンス

治療中の患者に限定して、年齢・自意識別重症度と食事・運動・知識の変化の関係を視覚的に把握するために、コレスポンドンス分析を適用した。



参考：コレスポンドンス

治療中の患者に限定して、年齢・HbA1c目標値別重症度と食事・運動・知識の変化の関係を視覚的に把握するために、コレスポンドンス分析を適用した。



参考：コレスポネンス

治療中の患者に限定して、年齢・治療内容別重症度と食事・運動・知識の変化の関係を視覚的に把握するために、コレスポネンス分析を適用した。

